

浜松地域の ものづくり企業のための 支援施策 ガイド

2023年度

浜松版

【活用事例付】

HAMAMATSU
AGENCY FOR
INNOVATION



公益財団法人浜松地域イノベーション推進機構は
産業支援のコンシェルジュです。
未来を拓く中小企業を応援します。



公益財団法人
浜松地域イノベーション推進機構

〒432-8036 静岡県浜松市中区東伊場2-7-1
浜松商工会議所会館8階
TEL:053-489-8111 FAX:053-450-2100
E-mail:info@hai.or.jp

<https://www.hai.or.jp/>



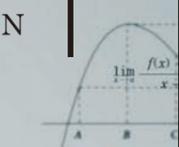
出せ大名
家康くん



2023年4月発行



$$i\hbar \frac{\partial \psi}{\partial t} = H_s \psi(x, t)$$



$$i\hbar \frac{\partial \psi}{\partial t} = H_s \psi$$

$$\hat{f}(\xi) := \int$$



$$S(A) + \int_X \frac{d'Q}{T_e} \leq S(B)$$

$$X_{n+1} = aX_n(1 - X_n)$$

メールマガジン配信

中小企業に対する補助金制度等の支援情報を毎月2回無料で配信しています。
是非ご登録ください ▶ <https://www.hai.or.jp/mailmaga/>

公益財団法人
浜松地域イノベーション推進機構
Hamamatsu Agency for Innovation



2023年度
財団の
事業方針

未来を拓く、がんばる

中小企業を応援します。



浜松地域イノベーション推進機構は、浜松地域の中核的・総合的な産業支援機関として、中小企業に対する産業支援施策に取り組んでいます。支援地域は県西部エリアとし、当財団が産業支援のコンシェルジュとして中核的な役割を担いながら、地域の行政機関を中心に産学官金を連携させ、地域全体として効率的・効果的な産業支援を行うことで中小企業の発展を目指します。

2023年度の重点施策

- 1 新分野への参入や事業再構築に向けた新事業展開支援
- 2 生産性や付加価値向上に対する支援強化
- 3 光・電子技術活用プロジェクトの推進
- 4 次世代自動車産業に対応した新事業展開支援

企業訪問事業

財団在籍の経営・技術・知財コーディネーターを中心とした企業訪問によるきめ細かな相談対応を行い、出張型のワンストップサービスを実施し、企業や個人事業者の皆様が抱える課題解決に向けたアドバイス等を行います。

■ 財団の支援活動の流れ



広報事業

財団HPには、各種支援メニューや国・県・支援機関等の最新情報を掲載。また、中小企業の広報活動に関する支援（経済記者クラブへの投げ込みやニュースリリースの作成）も実施しています。

メールマガジン配信

支援情報や補助金制度等の最新情報を定期的に受け取りたい企業担当者は、財団メールマガジンへご登録ください。

<https://www.hai.or.jp/mailmaga/>

■ オール浜松の支援体制

浜松地域では複数の産業支援機関がネットワークを組み、一体となって地域企業を支援する仕組みを整えています。「どこに相談したらいいかわからない」「相談するかどうか迷っている」、そのような方は、浜松地域イノベーション推進機構へお問い合わせください。地域のワンストップ窓口として、ご相談内容に合った適切な支援機関をご紹介します。

【浜松地域産業支援ネットワーク会議 構成団体】

- 浜松市 (P14~16)
- 浜松商工会議所 (P22)
- 静岡県中小企業団体中央会西部事務所 (P25)
- 株式会社浜名湖国際頭脳センター (P26)
- 静岡大学イノベーション社会連携推進機構 (P26)
- 静岡県浜松工業技術支援センター (P27)
- 公益財団法人浜松地域イノベーション推進機構 (オブザーバー)
- 独立行政法人中小企業基盤整備機構 浜松イノベーションキューブ (P23)
- 独立行政法人日本貿易振興機構 ジェトロ浜松 (P24)

■ 産学連携支援

浜松地域イノベーション推進機構では、地域の大学と連携し、中小企業の研究開発や共同研究等に関する課題や問題に対して関連機関の紹介等、課題解決に向けたバックアップ支援を実施します。

主な連携大学

国立大学法人静岡大学、国立大学法人浜松医科大学、学校法人光産業創成大学院大学、学校法人静岡理工科大学、公立学校法人静岡文化芸術大学、国立大学法人豊橋技術科学大学 等

■ カーボンニュートラル・サイバーセキュリティ対策促進事業

国は2050年までにカーボンニュートラル(脱炭素社会)の実現を目指すことを宣言しており、ものづくり製造業においてもCO2削減活動が求められています。また、近年の企業に対するサイバー攻撃の高度化・巧妙化が進む中で、サプライチェーン全体におけるサイバーセキュリティ対策強化が求められています。当財団では、それらに対応するための基礎知識を学ぶセミナーを開催します。

- カーボンニュートラル対策セミナー (2023年5月予定)
- サーバーセキュリティ対策セミナー (2023年6月予定)

財団支援メニュー	対象企業	掲載ページ	経営基盤強化	人材育成	調査・研究	研究開発	試作・製品化	販路開拓
広報事業	県西部地域 中小企業	P2	情報発信、プレスリリース支援					
マッチング支援事業		P9				地域企業間マッチング、大手メーカー技術マッチング、浜松地域技術商談会		
製造中核人材育成事業		P10	製造中核人材育成講座(全24回)					
現場力向上人材育成事業・専門家派遣事業		P10	現場改善セミナー・スクール、品質管理講座、製造原価データ活用講座等					
企業力向上促進事業		P11			BtoB製品開発セミナー、BtoCチャレンジセミナー、リスキリング講座、デジタル活用セミナー等			
競争的資金活用支援事業	P11				補助金獲得支援セミナー、研究開発型補助金促進セミナー、補助金獲得個別相談会			
相談事業・専門家派遣事業	浜松市内 中小企業	P4	事業方針作成支援、経営デザインワークショップ・セミナー		相談支援(経営CD・技術CD・知財CD)、専門家派遣(経営・技術・知財分野)			
知的財産活用推進事業・特許等出願支援補助事業		P5	知財相談、知財セミナー・講習会			特許等出願費補助金(国内・海外)		
新産業創出支援事業(生産性向上支援等)		P6			「スマートものづくり支援デスク(IoT・ロボット導入・デジタル化相談窓口)」、Sler育成講座、生産性向上セミナー、デジタル化推進セミナー等			
新事業挑戦支援事業(試作開発費補助等)		P7	新事業展開セミナー			新事業挑戦事業費補助金		市外企業とのマッチング支援
ものづくり販路開拓支援事業		P8					展示商談会出展補助金(国内・海外)	
海外ビジネス展開支援事業	P8		海外認証規格セミナー				海外オンラインマーケティングセミナー	
フotonバレーセンター事業	静岡県全域 中小企業	P12	参入啓発支援	人材育成支援		製品開発支援・光・電子の応用支援		販路開拓支援・世界展開支援
次世代自動車センター事業		P13	技術啓発支援	人材育成支援		技術研鑽支援・技術創造支援		販路開拓支援

● 県西部地域を対象とした支援メニューは、静岡県西部地区の8市町(浜松市・磐田市・掛川市・袋井市・湖西市・御前崎市・菊川市・森町)の中小企業が対象となります。

● その他の支援メニュー等は財団HPをご覧ください。

※ 掲載内容は2023年4月1日時点の情報で、予告なく変更となる場合がございます。

浜松地域イノベーション推進機構 の支援メニュー

相談・コンサルジュ

■ 窓口相談

企業活動において課題やお困りごとはありませんか。中小企業者等が直面する経営・技術・知財など、種々の問題・課題に対して、財団在籍のコーディネーターが相談に応じ、解決に向けてサポートします。相談は無料!お気軽にお問い合わせください。

お問い合わせ先 公益財団法人浜松地域イノベーション推進機構 経営支援グループ・技術支援グループ・事業支援グループ
☎053-489-8111 <https://www.hai.or.jp/>

専門家派遣事業

専門的知識と実務経験を要する相談に対して、内容やニーズに応じた有資格者等を専門家アドバイザーとして派遣します。(浜松市内の中小企業者等に限り) ※派遣期間:2023年4月~2024年2月

● 経営・技術・知財等の分野

派遣回数	5回まで	費用負担	謝金1回:33,000円(税込)の1/2
------	------	------	----------------------

● 特定分野 (①BCP、②ISO、③浜松市新産業創出事業費補助事業採択企業、④省エネ)

派遣回数	10回まで	費用負担	謝金1回:33,000円(税込)の1/2
------	-------	------	----------------------

※③については、2022年度・2023年度採択企業が対象

お問い合わせ先 公益財団法人浜松地域イノベーション推進機構 経営支援グループ
☎053-489-8111 <https://www.hai.or.jp/>

活用事例 株式会社イハラ製作所 (浜松市北区)

新規事業展開

株式会社イハラ製作所は、国内では静岡県浜松市「都田工場」「浜北工場」「都田第二工場」の3拠点、海外ではタイ、インドネシア、ベトナムの3拠点で輸送機器部品および工作機械・産業用装置等の製造をしています。当社では、新規事業の立ち上げを検討していましたが、社内に専門人材が少ない分野であったため、その分野に精通する専門家をご紹介いただき、課題解決のために専門家派遣事業を利用することとしました。専門家からのアドバイスを受けながら、社内チームを立ち上げ、技術課題の見直し、中期開発計画を立てることができました。今後は専門人材の育成も並行して行いながら、新規事業の実現を目指していきます。



■ 中小企業119(中小企業庁)

派遣回数	5回まで	費用負担	・初回無料 ・2~3回目8,800円 ・4~5回目17,600円
------	------	------	----------------------------------

中小企業119 <https://chusho119.go.jp/>

お問い合わせ先 【専門家派遣事業全般に関するお問い合わせ】
☎03-5542-1685 E-mail:biz-sozo@pasona.co.jp

■ (公財)静岡県産業振興財団

● 経営・技術・情報化・デザイン分野

派遣回数	5回まで	費用負担	謝金1回 33,000円(税込)及び旅費の1/3
------	------	------	--------------------------

● ISO認証取得分野

派遣回数	10回まで	費用負担	謝金1回 49,500円(税込)及び旅費の1/3
------	-------	------	--------------------------

お問い合わせ先 公益財団法人静岡県産業振興財団 革新企業支援チーム
☎054-273-4434 <http://www.ric-shizuoka.or.jp/advice/>

その他支援機関の専門家派遣制度

事業方針作成支援

■ 伴走支援

財団技術コーディネーターを中心に、中小製造業者の技術の棚卸から強みの把握等をサポートし、国(知的財産戦略本部)が提唱する「経営デザインシート」を用いた事業方針策定に対する伴走支援を行います。

対象 経営ビジョンを作成したい浜松市内の製造業者(経営者と若手幹部の参加が望ましい)

■ デザイン経営ワークショップ

ローカルベンチマーク及び経営デザインシートの作成を通して、自社のビジョン策定を支援するワークショップを開催します。

開催時期	2023年6月	対象者	中小企業経営者、次世代経営者、幹部候補者
定員	20名	受講料	5,000円 ※浜松市以外の企業は10,000円

■ デザイン経営セミナー(2024年3月予定)

ローカルベンチマーク及び経営デザインシートを最大限活用し、企業が新しい価値を創出し未来を切り開くビジネスモデルを構築するためのセミナーを開催します。

お問い合わせ先 公益財団法人浜松地域イノベーション推進機構 技術支援グループ
☎053-489-8111 <https://www.hai.or.jp/>

知財総合支援

■ 知的財産に関する相談

中小企業者等が直面する特許・商標等の調査、出願などの知財に関する各種相談に対して、財団在籍の知財コーディネーターが無料で相談に応じます。

■ 特許等出願費補助金

中小企業の特許等の知的財産権取得を促進し、知的財産権を活用した事業展開の拡大を図る目的で、国内外の特許等を出願する場合、出願に伴い必要となる経費の一部を補助します。

対象者	浜松市内に本社機能を有する中小企業者、個人事業者及びそれらで構成される共同体
対象事業	国内出願:2023年4月1日(土)~2024年2月29日(木)までの間に完了するもの 海外出願:2023年4月1日(土)~2024年2月29日(木)までの間に完了するもの
支援内容	〈対象経費〉国内出願:特許、実用新案、意匠の国内出願に要する特許庁への出願手数料及び代理人費用 海外出願:特許、実用新案、意匠、商標の海外出願に要する特許庁への出願手数料、 現地及び国内の代理人費用、翻訳費用、外国における先行技術調査費用 〈補助額〉国内出願:上限15万円 海外出願:上限50万円 補助率は補助対象経費の1/2以内
募集期間	2023年4月10日(月)~5月31日(水)
応募・利用方法	必要書類を持ち込み又は郵送にて1部提出 ※詳しくはホームページをご覧ください

お問い合わせ先 公益財団法人浜松地域イノベーション推進機構 事業支援グループ
☎053-489-8111 <https://www.hai.or.jp/>

活用事例 リンクウイズ株式会社 (浜松市東区)

特許活用による自社技術の保護

リンクウイズ株式会社は、「人の業を受け継ぐロボティクスで動き方を革新する」をミッションに、産業用ロボットを利用した計測・制御ソリューションを提供するソフトウェア会社です(創業7年のスタートアップ)。当社では、独自開発した「対象物の形状を検出する形状検出方法」等の独自技術を保護し、他社との差別化や他社の模倣防止を図るため、国内および海外での特許取得に積極的に取り組んでいます。特に海外特許出願は「浜松市特許等出願補助金制度」を活用させていただき、自社技術のグローバル保護を進めています。また、上記のような国内・海外での特許出願・権利取得、活用を含めた「市場開拓と事業拡大に即した知財活動」を評価いただき、経済産業省特許庁から知的財産権制度活用優良企業として、2022年度「知財功労賞」を受賞しました。



新産業創出支援事業

製造現場の生産性向上等を目的とした、産業用ロボットやIoT導入、社内のデジタル化を支援する相談窓口『スマートものづくり支援デスク』が、経営視点・現場視点の課題解決に向け、人材育成講座をはじめ、専任のコーディネーターがアドバイスを行うとともに、各支援機関と連携して地域中小企業をワンストップで支援します。



連携支援機関

静岡県、浜松市、浜松商工会議所(浜松ロボット産業創成研究会)、浜松地域中小ものづくり企業IoT化推進協議会、浜松テクノカレッジ、ポリテクカレッジ浜松 など

生産性向上セミナー(2023年5月)

原価管理等をテーマに、経営課題と現場の課題を繋ぐ考え方や管理会計と改善活動の繋がりを学ぶセミナーを開催します。また、セミナー参加企業を対象に、経営と現場のコミュニケーションを良くし、スマートファクトリー化を進めたい企業へ個別の伴走支援を行います。

デジタル化推進・活用セミナー(2023年8月、9月、10月)

社内デジタル化の必要性や重要性など、ニューノーマルな時代のものづくりDXについて、事例を交え紹介します(全3回)。また、セミナー参加企業を対象に、自社へのデジタル化を効率的に実装するための伴走支援を専門家がいきます。※3回のセミナーの内容は異なります。

ロボット・IoT導入企業現場見学ツアー(2023年6月)

産業用ロボットやIoTを導入している地域企業を見学し、生産性向上や省人化の効果、導入費用など、具体的な導入事例が学べる見学ツアーを開催します。

産業用ロボット教示スクール

産業用ロボット初心者に向けた、操作方法や知識などについて学びます。(①～⑥ともに全2回)

開催時期	2023年①4月、②6月、③8月、④10月、⑤12月、⑥2024年2月 ※①～⑥は同一内容となります
参加費・定員	20,000円・定員:各12名

産業用ロボットシステム習得専門講座

産業用ロボットの導入にあたり、必要となる専門的知識を習得する人材育成講座を開催します。(①②③ともに全2回)

開催時期	2023年:①6月、②7月、③8月 ※②③は同一内容となります
内容	①ロボットプログラミング講習会 ロボットプログラミングの概要、基礎、プログラミングを学ぶ講座 ②③ロボットシステム制御に関するPLC講習会 PLCの基礎、ロボットシステム制御を学ぶ講座
参加費・定員	10,000円(浜松市外企業20,000円)・定員:各9名

DX連携ワークショップ(2023年7月)

ロボット・IoT関連企業が連携する場として、先進的なテーマ(AI・DX・協働ロボットなど)によるワークショップ等を開催し、ビジネス連携から新たなビジネス創出へと繋げていきます。(全2回)

対象	IoTベンダー、ロボットSier、ユーザー企業 等
参加費・定員	1,000円(浜松市外企業2,000円)・定員:20名

工程別課題解決ワークショップ(2023年8月)

IoTやロボットビジネスに取り組む上での課題解決を目的に、自社の課題などを意見交換しながら検証し、ネットワークを構築するとともに新しいビジネス展開を探ります。

対象	中小企業、ロボットSier、ロボットメーカー 等
参加費・定員	2,000円(浜松市外企業4,000円)・定員:10名

製造業向けIoT実践講習会(①2023年9月、②2024年1月)

自社へIoTを導入する足掛かりとして、Raspberry Piを使った実技からIoTに関する基礎知識を学びます。

参加費・定員	28,000円(浜松市外企業56,000円)・定員:各10名
--------	--------------------------------

お問い合わせ先 公益財団法人浜松地域イノベーション推進機構 技術支援グループ
☎053-489-8111 <https://www.hai.or.jp/>

IoT補助金情報! IoT化、システム化によって生産性向上やデータの活用を目指す中小企業に対し、導入経費の一部を補助する制度「浜松地域中小ものづくり企業IoT化促進事業費補助金」を活用ください。詳細は、P15を参照。

活用事例 高松電機株式会社 (浜松市東区)

デジタル活用による社内変革(DX)

高松電機株式会社は、1959年より、設計、制御盤・中継BOX製作、ワイヤーハーネス製作、工事、作動調整と、一貫した制御技術の対応を実施しています。昨今の制御分野の動向を踏まえ、お客様へ提供する付加価値をさらに向上させるため「制御設備のリニューアル」「省エネルギー」「機電一体製作」「生産管理システム」「産業用ロボットのプログラミング及びティーチング」を「4つのエンジン+ロボット」と称し、今後目指すものとして力を注いでいます。併せてデジタルを活用した社内変革(DX)を推進するため、「デジタル経営セミナー」に経営者自ら参加、講師によるフォロー面談なども活用し全社プロジェクトとしてデジタル活用による業務効率向上に取組んでいます。今後も、デジタル活用による業務効率向上と顧客価値向上で社内変革(DX)を進めていきたいと思っています。



新事業挑戦支援事業

新事業挑戦事業費補助金

既存製造分野等において培った製造・生産技術等を活かし、異分野をはじめとする成長7分野(次世代輸送用機器、光・電子、健康・医療、環境・エネルギー、新農業、デジタル、ロボティクス)に関する製品開発における一次試作開発費の一部を補助します。

対象者	浜松市内に本社機能を有する中小企業者 等
対象事業	交付決定日から2024年2月28日(水)までの間に、新製品開発に伴う新規事業
支援内容	〈対象経費〉原材料・部品等購入費、開発設計費、外注委託費、技術指導導入費、借損料、消耗品費 〈補助額〉上限100万円 〈補助率〉対象経費の1/2以内
募集期間	2023年2月24日(金)～3月31日(金)
応募・利用方法	必要書類を持ち込み又は郵送にて1部提出 ※詳しくはホームページをご覧ください

浜松市新事業挑戦セミナー(2023年8月)

自社の固有技術等を活かした新事業展開・新規顧客獲得・販路開拓を目指す地域企業に向け、新事業展開や既存事業の見直しの手法などを紹介します。

中小企業×市外企業のマッチング支援(2023年10月～12月)

スタートアップ等、市外企業が抱える課題に対し、新事業展開に前向きな地域中小企業とのマッチングを促進します。

お問い合わせ先 公益財団法人浜松地域イノベーション推進機構 技術支援グループ
☎053-489-8111 <https://www.hai.or.jp/>

デジタル化推進事業

製造業のWEBマーケティングセミナー(2023年6月)

中小製造業者向けに、販路開拓等に繋がる自社ウェブサイト構築のためのポイントを解説するセミナーを開催します。

製造業のSNS活用セミナー(2023年7月)

WEBマーケティングに必要なSEO対策をはじめ、自社に合ったSNSの活用方法を学ぶセミナーを開催します。

デジタルマーケティングハンズオン支援(2023年6月～2024年3月)

自社の強み、固有技術の発見・分析からウェブサイトへの掲載によるデジタルマーケティングまで、専門家と財団コーディネーターが連携し、販路開拓の支援を行います。

お問い合わせ先 公益財団法人浜松地域イノベーション推進機構 経営支援グループ
☎053-489-8111 <https://www.hai.or.jp/>

販路開拓支援

■ものづくり販路開拓事業費補助金(展示商談会出展補助金)

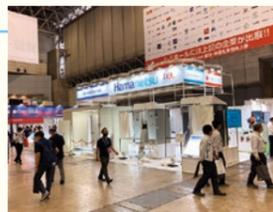
自社製品の販路開拓を図る目的で、国内外(県内を除く)で開催される各種展示商談会に出展する場合、出展に伴う経費の一部を補助します。

対象者	浜松市内に主たる事業所を有し、製造業や情報サービス業を営む中小企業者
対象事業	2023年4月1日(土)から2024年3月31日(日)までの間に、国内外(県内を除く)において開催される展示商談会(オンライン含む)に、自社製品・技術を出展する事業 ※他の団体などから助成を受ける場合は補助の対象外とします ※補助金対象期間内の展示商談会であれば申請受付期間から遡って補助対象となります ※国内・海外・オンライン展示商談会それぞれに1回申請可
支援内容	〈対象経費〉出展費用、展示装飾費、通信運搬費、広告宣伝費 など ※オンライン展示商談会への出展については、出展費用に加え、掲載する動画等の製作費用も対象となります 〈補助額〉国内:上限20万円、海外:上限50万円 〈補助率〉補助対象経費の1/2以内
募集期間	2023年4月10日(月)～5月31日(水) 17:00必着
応募・利用方法	必要書類を持ち込み又は郵送にて1部提出 ※詳しくはホームページをご覧ください

活用事例 株式会社ハマネツ (浜松市中区)

展示会出展による販路開拓

株式会社ハマネツは、仮設トイレなどの製造・販売を主軸とするアウトドアユニット事業から、防災、環境分野まで幅広く事業を展開しています。中でも、アウトドアユニット事業は、建機レンタル会社や建設業が主要顧客です。また、同業界全体で建設現場の労働環境改善を推進しており、当社でも国土交通省が建設現場を男女共に働きやすい環境とする取り組みの1つとして進めている仮設トイレ「快適トイレ」を自社製品として製造販売しております。そこで、建設業界への更なる販路開拓を目的に「浜松市ものづくり販路開拓事業費補助金」を活用して「第4回建設・測量生産性向上展」に出展しました。展示会では、主要顧客である建設業界の方から高い評価をいただき、出展後には新規の受注も獲得することができました。また、合わせて競合他社の状況等も把握することができました。展示会出展で得た情報を活かし、今後の販路開拓や新規商品開発に繋げていきたいと思っています。



■販路開拓コーディネート支援

優れた新製品・新技術を持ちながら、単独での販路開拓が困難な地域中小企業を対象に、中堅・大手企業への販路開拓の足掛かりとなるマッチングを専門家(経営支援NPOクラブ)とともに伴走支援します。

募集期間	2023年4月～5月頃
支援の流れ	①公募(4社)、②書類審査・個別面談等で支援企業を決定、③企業訪問により自社の特徴や強みの確認を行いプレゼン資料のブラッシュアップを支援、④大手企業等とマッチング(個別面談2社)を実施
負担金	30,000円

お問い合わせ先 公益財団法人浜松地域イノベーション推進機構 経営支援グループ
☎053-489-8111 <https://www.hai.or.jp/>

海外ビジネス展開支援事業

海外へのビジネス展開を目指す意欲的な地域企業に対して、その活動を支援することで事業の拡大を後押しし、地域産業のグローバル化を促進します。

■海外オンラインマーケティングセミナー(2023年6月)

海外ビジネス(BtoB)におけるオンラインでのマーケティング活用方法とその有効性について、専門家により事例を交えて解説します。

■海外認証規格セミナー(2023年7月)

海外展開を検討する中小企業向けに、グローバル製品に求められる海外認証規格の概要を学ぶセミナーです。(CEマーキングの概要、電気・電子機器に適用される主な指令の概説、適合規格の選択 等)

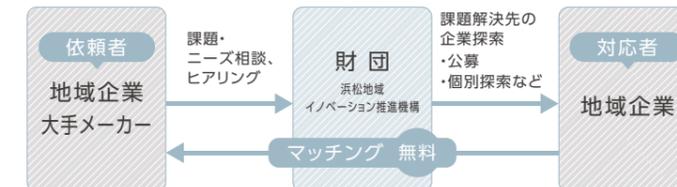
お問い合わせ先 公益財団法人浜松地域イノベーション推進機構 技術支援グループ
☎053-489-8111 <https://www.hai.or.jp/>



マッチング支援メニュー

企業間マッチング支援 課題解決! 企業間マッチングを無料サポート!

地域中小企業や大手企業・スタートアップ等のニーズ・課題等に対して、課題解決できる地域企業等を公募又は個別の案件に応じた企業探索を行います。また、課題解決に対する技術相談も含めた企業間マッチングを伴走支援いたします。財団スタッフまで、お気軽にご相談ください。



2022年度の
企業課題・ニーズ対応
実績
(2月末日時点) **58件**

《マッチング事例》

- *細穴の精密加工ができる地元企業探索(地域大手企業の依頼)
- *自社でパイプ曲げ～検査まで一貫対応できる地元企業探索(地域企業の依頼)
- *高精度な検査治具や一点物の加工に短納期で対応できる地元企業探索(地域企業の依頼)
- *医療機器の組立てができる地元企業探索(地域企業の依頼)

大手企業等とのマッチング商談会

輸送用機器のみならず、様々な産業の大手メーカー等が取り組んでいる技術や製品開発などで抱える課題に対して、浜松地域の優れた技術力を持つ中小企業(受注企業)とその技術を求める大手メーカー企業(発注企業)との受発注型マッチング会等を開催し、地域製造業者の販路拡大をお手伝いします。

《2022年度支援事例》

■ミネベアミツミ株式会社(軽井沢・浜松工場)《個別面談》 2022年11月

概要 (マッチングの流れ)	①新規取引や協力関係の構築を目的に技術ニーズの提供を受け、技術ニーズに対応可能な地域企業がエントリー ②ミネベア側がエントリー企業の中から面談希望企業を選定し、個別面談を実施			
エントリー企業	4社	個別面談	4社	マッチング成果 NDA締結:2社、商談成立:2件 ※2023年3月現在

■ダイキン工業株式会社《ニーズ説明会&個別面談》 2022年10月～2023年3月

概要 (マッチングの流れ)	①産業支援機関向けのニーズ説明会で技術ニーズの提示を受け、技術ニーズに対応可能な地域企業がエントリー ②ダイキン工業側がエントリー企業の中から面談希望企業を選定し、個別面談(WEB)を実施			
エントリー企業	2社	個別面談	2社	マッチング成果 NDA締結:2社 ※2023年3月現在

お問い合わせ先 公益財団法人浜松地域イノベーション推進機構 経営支援グループ
☎053-489-8111 <https://www.hai.or.jp/>

活用事例 株式会社モアソンジャパン (浜松市中区)

新規事業展開マッチング

株式会社モアソンジャパンは、お客様の製品そのものを動かす組込みソフトウェアをはじめ、製品開発や生産現場で活用されるCAD/CAEソフトウェアやツール群、工場管理システム等、多様な支援システム開発を行っています。また、新規分野への参入は当社の課題の一つであるため、これまで様々な業界ニーズに対して積極的に取り組んできました。そのような中、財団スタッフからダイキン工業株式会社の技術ニーズをご紹介いただきました。当社にとっては初めての業界案件でしたが、財団スタッフのサポートもあり、今回エントリーをしました。後日、ダイキン工業株式会社と面談を行った結果、協議を継続することになり、現在は守秘義務契約の手続きをしています。



製造中核人材育成事業

■ 製造中核人材育成講座

将来会社の中核を担う製造現場のリーダーに必要な幅広い製造知識、生産技術、品質管理、経営の視点などをトータルで習得する人材育成講座を開催します。現場見学を中心としたカリキュラムを通じて、輸送用機器産業における基盤技術の知識が身に付きます。また、先進的な企業の現場見学を通じて新たな視点を習得し、自社改善へと繋げていただきます。(全24回講座)

対象者	将来会社の中核を担う工場長や次世代経営者、若手・中堅技術者		
定員	20名	受講料	50,000円 ※県西部地域以外の企業は100,000円
開催時期	2023年5月～11月	募集時期	2023年4月～5月中旬

お問い合わせ先 公益財団法人浜松地域イノベーション推進機構 技術支援グループ
☎053-489-8111 <https://www.hai.or.jp/>

現場力向上人材育成事業

■ 中小企業のための現場改善セミナー(2023年5月)

中小企業における現場改善の重要性や必要性、在り方を認知するとともに、具体的な進め方の概要を紹介します。

■ 現場目線のDXセミナー(2023年5月)

製造業の現場で必要となり、実践可能なDXについて、中小製造業の事例を交えて紹介します。

■ 高付加価値の現場をつくる改善推進スクール

生産リードタイム短縮や生産性向上など、現場改善について体系的に理解し、現場マネジメントを担い得る中核人材を育成するためのセミナー及び講座を開催します。現場改善の基礎から、社内での展開の方法までを体系的に学ぶことができます。(全5回)

開催時期	2023年①7月～8月、②9月～10月	対象者	中小製造業の現場リーダー、幹部候補者
定員	各回12名	受講料	10,000円 ※県西部地域以外の企業は20,000円

■ 製造原価から見るデータ活用講座

決算書関連知識、生産性向上策と製造原価の関係を理解し、効果的な改善活動につなげるための講座を開催します。

開催時期	2023年6月	対象者	中小製造業の現場リーダー、幹部候補者
定員	20名	受講料	3,000円 ※県西部地域以外の企業は6,000円

■ 実践品質管理講座

生産性向上を目的に、目につきにくい品質管理に関する統計的な管理手法を学び、理論的な改善を実践できる人材を育成します。

開催時期	2023年 初級9月、中級11月	対象者	中小製造業の現場リーダー、幹部候補者、設計担当者
定員	各回12名	受講料	10,000円 ※県西部地域以外の企業は20,000円

■ 3Dデータ活用推進講座

大手企業が推進しているデジタルトランスフォーメーション(DX)に対応するためのセミナー、3D-CAD/CAM/CAEの操作実習等の講座を開催します。(全3回)

開催時期	2023年9月	対象者	中小企業設計者、現場担当者
定員	15名	受講料	10,000円 ※県西部地域以外の企業は20,000円

■ 現場改善ワークショップ

現場改善活動に必要な「5S・生産管理・品質管理・在庫管理」の4つのテーマ毎に現場改善基礎講座(次世代自動車センターにて開催)へ参加し、その後専門家による個別ワークショップ支援(全3回)を行い、ものづくり現場の基盤強化を図ります。

開催時期	2023年6月～12月	定員	各テーマ1社	受講料	無料
------	-------------	----	--------	-----	----

★現場力人材育成事業の参加企業には、課題解決に向け専門家を派遣します。(有料)

お問い合わせ先 公益財団法人浜松地域イノベーション推進機構 技術支援グループ
☎053-489-8111 <https://www.hai.or.jp/>

企業力向上促進事業

■ BtoB製品開発セミナー(2023年5月)

■ BtoCチャレンジセミナー(2023年5月)

中小企業が新分野・異分野への進出に向け、自社製品開発の可能性や自社ブランディングの考え方等、自社製品開発の事例紹介を通して、下請けから脱却するための新たな事業創出に対する知識習得を目的としたセミナーを開催します。

■ 製造業の「働きがい」向上セミナー(2023年11月)

社員の働きがいを高めるための職場づくり、人づくりの仕組みや仕掛け、職場リーダーとしてのあり方等、事例を交えて紹介します。

■ デジタルを活用した業務効率化セミナー(2023年7月)

間接部門のデジタル化の現状、デジタル化を進める上で必要な知識やツール等、事例を交えて解説します。

■ 「リスクリング」のはじめ方講座

デジタル化が進む中で、新たな価値を生み出していくために必要なスキルを身につけ実践するため、そのためのツールを紹介しながら事例を交えて解説します。

開催時期	2023年8月	対象者	経営層、人材育成担当者等
内容	リスクリングとは、中小企業がリスクリングに取り組む必要性、取り組み事例、役立つツールの紹介等		
定員	20名(オンライン50名)		
受講料	無料 ※県西部地域以外の企業は1,000円		

お問い合わせ先 公益財団法人浜松地域イノベーション推進機構 技術支援グループ
☎053-489-8111 <https://www.hai.or.jp/>

活用事例 古田工業株式会社 (浜松市浜北区)

持続的な成長を目指した取り組み

古田工業株式会社は、アルミ部品のバリ取り・研磨・穴あけ・組立てを主事業としています。特に自由曲線を用いた製品のバリ取り・外観仕上げを得意とし、多品種小ロットから対応できることが強みです。2016年開催の「製造中核人材育成講座」に参加したことで、これまで触れることができなかった分野での知識を深め、他社の取り組みを知ることで視野を広げることができました。受講をきっかけとして、5S活動を皮切りに、浜松地域イノベーション推進機構の「専門家派遣制度」の活用や技術コーディネーターの支援を受けて、業務日報のデジタル化や経営デザインシートの作成など、積極的に業務改善に取り組みました。今後も体系的な人材育成体制の構築、デジタル化などによる業務効率化、技術の高度化を推進していきます。



競争的資金活用支援事業

中小企業者等が新技術開発や経営基盤強化を図るための手法として、国・県・市町の競争的資金を効果的に活用するために、当財団がワンストップでサポートします。

■ イノベーションアクション支援(通年)

国等の研究開発型大型補助金獲得に向け、技術課題の明確化や解決方法の探索を当財団の技術コーディネーターが中心となり、伴走支援を行います。

■ 補助金獲得支援セミナー(2023年4月14日)

2023年度の経済産業省等が実施する各種補助金について、制度の概要や活用ポイントについて説明します。

■ Go-Tech活用促進セミナー(2023年10月予定) ※事業の詳細はP19参照

◎各種補助金獲得に向けた個別相談は随時受け付けます。下記までお問い合わせください。

お問い合わせ先 公益財団法人浜松地域イノベーション推進機構 技術支援グループ
☎053-489-8111 <https://www.hai.or.jp/>

フォトンバレーセンター の支援メニュー

フォトンバレーセンター事業

フォトンバレーセンターの目的は、フォトニクス技術、電子技術、あるいは情報技術など、この地に集積している「知」を活用して、ものづくり、流通、農林水産業などあらゆる既存産業の高度化、生産性向上、横展開の推進を図るとともに、新規事業、新産業を育成してゆくことです。地域の大学、研究機関、異業種企業などの「知」を繋ぎ合わせて、世界的拠点としてのネットワークを構築し、地域企業の活性化に向けた役割を果たしていきます。



■ 支援メニュー

コーディネーターによる支援	技術コーディネーターが企業の悩み事をお伺いし、光・電子技術を活用した解決策を提案します。当センターで解決できない場合は、ほかの支援機関や外部の専門家を紹介します。また、技術情報ははじめセミナーや補助金の情報も提供します。
各種セミナー	「光・電子技術」の有用性・有望性を学ぶ基礎的な内容から、技術的課題と光技術のマッチングに関するもの、児童・生徒を対象としたイベント型、ビジネスプロデュース力を養成する人材育成型の講座など多種多様なセミナーを実施しています。 ①参入啓発セミナー（県西部8市町にて開催） ②光を利用したものづくりセミナー（全3回） ③ひかり塾 ④キラピカラボ ⑤ビジネスプロデュース力養成ラボ
補助金	光・電子活用チャレンジ事業費補助金（補助率1/2、上限額200万円） 中小企業における光・電子技術を活用した製品作りに向けた試作品の製作や、開発した製品の市場導入に向けた評価や試験、改良等の取組に対してその経費を補助します。
販路開拓	静岡県内外で開催される展示会で当センターのブースを設営し、企業に製品出展の場を設けます。 〈過去出展実績〉OPIE、Photonix、産業振興フェア in いわた など
海外連携	産業交流協定を交わしているドイツ・チューリンゲン州イエナ地区と協働し、両国互いの技術をプロモーションすることでビジネスマッチングが行える場を創出します。また、海外の研究機関と連携したセミナー及びワークショップを開催します。

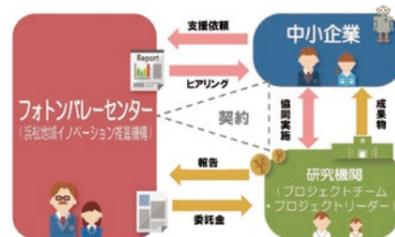
■ A-SAP 産学官金連携イノベーション推進事業

中小企業におけるイノベーションの加速と業績拡大及び地域全体の振興を目的とした、国内初の産学官金連携の支援スキームです。中小企業が直面する課題解決のためのプロジェクトチームを大学などの研究機関、金融機関で結成し、それらの持つ優れた知識・技術・情報・設備を支援の要とした光・電子技術の活用により、技術的課題の早期解決に取り組んでいきます。

A-SAP概要		
対象者	静岡県内中小企業者	委託上限 1プロジェクト500万円
事業期間	最大6ヶ月	募集期間 年4回(5月、8月、11月、2月)
対象事業	(1)新製品の開発に向けた試作品の製作 (2)新製品・サービスの開発に向けた設計 等 ※いずれも光・電子技術(大学等のシーズ)を活用するもの	
応募方法	HPにあるエントリーシートに必要事項を記入して提出	

〈A-SAP専用サイト〉 <https://www.hai.or.jp/pvc/asap/>

◎A-SAP活用事例は「フォトンバレーチャンネル」へ



・A-SAPは補助事業ではなく委託事業です。
・プロジェクト実施にあたりフォトンバレーセンター(財団)・研究機関・支援依頼企業の三者が契約を締結します。

お問い合わせ先

フォトンバレーセンター(静岡大学浜松キャンパス内 イノベーション社会連携推進機構204)
☎053-471-2111 <https://www.hai.or.jp/pvc/>

次世代自動車センター浜松 の支援メニュー

次世代自動車センター事業

次世代自動車センター浜松は、近年加速する自動車産業の技術革新(CASE:コネクテッド・自動運転・シェアリング・電動化)に伴うビジネス環境の変化に対応するため、地元完成車メーカー及び地域支援機関との連携により、静岡県の基幹産業である輸送用機器産業で培ってきた技術の高度化、自社の固有技術を活かした次世代技術への転換、新技術開発や技術マッチング等をワンストップで支援します。(次世代自動車センター会員:496社 ※2023年2月末現在)

次世代自動車に搭載される部品の試作製作や工法開発のために「固有技術」を認識し、「固有技術」を活かして取り組むために支援します

次世代自動車対応支援	カーボンニュートラル対応支援	デジタルものづくり対応支援	サプライチェーン基盤強化支援
------------	----------------	---------------	----------------



次世代自動車に搭載される部品を開発するための5つの支援策

1 技術啓発	2 技術研鑽	3 技術創造	4 人材育成	5 販路開拓
技術トレンドなどの情報発信支援	技術レベルの把握などによる実体験づくり支援	新たな部品と高度化される部品の開発支援	固有技術の伝承と展開できる人材の育成支援	次世代自動車搭載部品の大手メーカーに対するマッチング機会支援
●情報発信 ●相談対応 ●調査研究 ●講演会 等	●企業訪問 ●現場見学会 ●技術講座 等	●技術セミナー ●試作実習 ●研究・実験 ●ベンチマーク活動 等	●固有技術調査・分析 ●人材育成講座 等	●技術マッチング活動 ●先行開発企業報告会 等

■ 「次世代自動車センター浜松」会員制度について

まずは、次世代自動車センター浜松へ会員としてご登録ください。技術開発から人材育成、販路開拓まで、センターが幅広くサポートします。

対象者	①静岡県に製造拠点等がある中小企業、または自動車関連産業に参入を希望する中小企業 ②地域外であっても、県内完成車メーカーと取引のある自動車関連企業 ③当センターの事業に賛同する企業	
年会費	年額12,000円(税込)	※10月入会の場合は、会費が6,000円(税込)となります ※一部事業の実施に伴い、別途負担金を徴収する場合がございます
入会方法	HPより必要書類をダウンロードし、お申し込みください https://www.hai.or.jp/evc/	

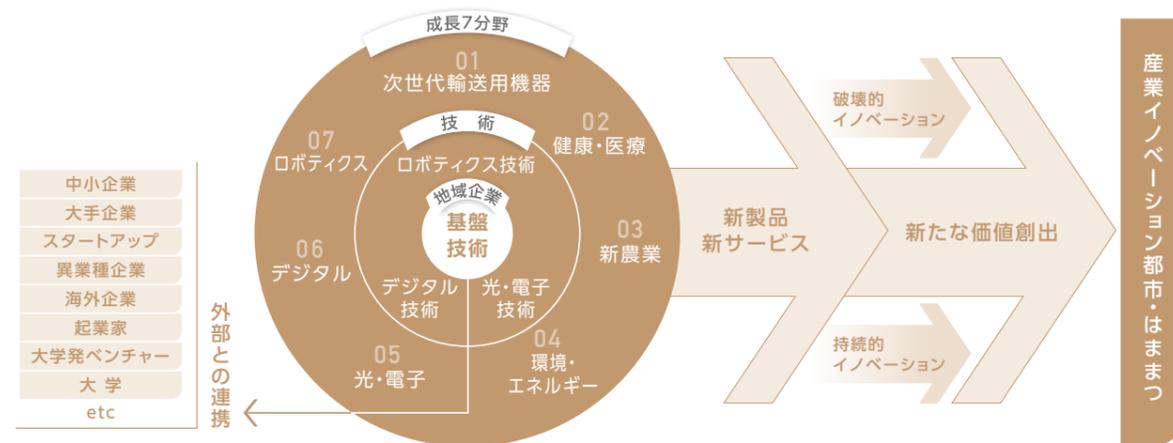
お問い合わせ先

次世代自動車センター浜松(公益財団法人浜松地域イノベーション推進機構内)
☎053-489-8111 <https://www.hai.or.jp/evc/>

浜松市の支援メニュー

第2期 はままつ産業イノベーション構想

浜松市は、人口減少・高齢化、地球温暖化、新しい生活様式など、“ニューノーマル”“デジタル化”“カーボンニュートラル”などの社会変革に対する課題解決に向け、「7つの成長分野」への市場進出・拡大および技術革新などの取り組みを（公財）浜松地域イノベーション推進機構を中核機関として、産学官金連携によるオール浜松体制で支援します。また、光・電子、デジタル、ロボティクス技術の活用、経営や技術分野で中心的な役割を担う人材の育成、資金調達等の支援により、生産性の向上や「コトづくりによる高付加価値のものづくり」を実現し、地域の「稼ぐ力」を高めていきます。



支援施策の5つの戦略

- 戦略1 オープンイノベーションの推進**
大手企業、スタートアップ、異業種企業及び大学等の外部機関との連携機会の創出により、成長7分野における新たなひらめきと導き、市場の求める価値を提供できる製品やサービスの開発を支援します。
- 戦略2 企業力の向上支援**
イノベーションの創出の基礎となる、地域企業の人材・資金・知識・技術等のさらなる強化を支援します。
- 戦略3 スタートアップ支援**
スタートアップが生まれ、集まり、育つエコシステムを持つ都市「浜松バレー」の実現を目指し、スタートアップのアイデアとものづくり技術を融合させ、革新的なイノベーションを生み出します。
- 戦略4 企業集積支援(誘致・立地・創業)**
成長分野における企業をターゲットとする企業誘致等を戦略的に推進し、立地環境を整備します。また、創業・第二創業、新事業展開等をトータル的に支援します。
- 戦略5 市場創出支援**
ニューノーマル時代の市場の潮流やニーズを掴み、国内外の市場の獲得及び市場創出を図ろうとする意欲的な地域企業を支援します。

4つの支援体系 5つの戦略に基づいた、成長市場・新産業の創出に向けた支援体系



お問い合わせ先 浜松市役所 産業振興課 ☎053-457-2044
<https://www.city.hamamatsu.shizuoka.jp/sangyoshinko/innovation/index.html>

●「第2期はままつ産業イノベーション構想」の詳細は、浜松市HPまたはパンフレットを参照ください。

浜松市新産業創出事業費補助事業

新技術・新製品・新サービスなどの研究開発を行い、製品化を目指す浜松市内の中小企業者などに対して製品開発の一部を補助します。

対象者	(1)浜松市内に事務所を有する中小企業者 (2)新たに浜松市内に事務所を置き、事業を開始しようとする中小企業者等
対象事業	成長7分野(次世代輸送用機器、健康・医療、新農業、光・電子、環境・エネルギー、デジタル、ロボティクス)の革新的な技術・製品・サービスの事業化に向けての研究開発、製品開発に係る経費の補助
支援内容	〈補助率〉補助対象経費の1/2以内 〈補助額〉①研究開発補助金100万円～500万円 ②製品開発補助金150万円～1,000万円 ③社会課題解決型イノベーション補助金 150万円～1,000万円
2023年度の事前申込	2023年2月24日(金)～3月24日(金)
申請書の提出	2023年4月7日(金)

お問い合わせ先 浜松市役所 産業振興課 ☎053-457-2044
<https://www.city.hamamatsu.shizuoka.jp/sangyoshinko/shinko/promotion/shinsangyohozoyokin/index.html>

活用事例 株式会社ヤマザキ (浜松市東区)

ロボットと砥石スピンドルを組合せた多品種対応が可能なバリ取りロボット装置の開発

【新製品・新技術の特徴】 不規則形状の鋳物のバリを正確に除去するための加工精度、操作性、剛性、耐防塵性等の技術的課題を解決できる。
 【市場性・将来性】 過酷な作業現場での労働力不足や健康管理は深刻な問題となっている中、ニーズは自動車業界に限らず幅広い業界の鋳造現場からも届いている。



浜松地域中小ものづくり企業IoT化促進事業費補助金

IoT化、システム化を実施することで、生産性向上やデータの活用化を目指す中小企業者などに対して導入経費の一部を補助します。

対象者	浜松市内に事務所を有する中小製造事業者
対象事業	(1)生産性向上、(2)データの活用化のいずれかに関する、浜松市内で行うIoT化・システム開発・導入を補助対象事業とする。
支援内容	〈補助率〉補助対象経費の1/2以内 〈補助上限額〉100万円

お問い合わせ先 浜松地域中小ものづくり企業IoT化推進協議会 <https://hamamatsuiot.jp/>

海外ビジネス展開支援事業

■浜松市海外ビジネスサポートデスク(相談無料)

浜松市は、市内中小企業を対象としたビジネスサポートデスクを国内・海外(24都市)に設置し、海外ビジネス展開に関する各種相談や現地調査、現地法人設立手続き等のアドバイスを行っています。海外ビジネスに関するお悩みは、是非ご相談ください。

お問い合わせ先 浜松デスク(浜松市中区高丘西2-9-27 隣坂本&パートナー内)
 ☎053-437-7163 <https://www.hamamatsu-desk.info>

デザイン思考人材育成事業

デザイン思考を活用した新規事業開発のプロセスを実践的に学ぶワークショップを開催します。

対象者	浜松市内の企業に勤務する経営者・事業企画担当者・新規事業担当者・個人事業主、浜松市内の学校に通学する学生等 ※申込方法及びその他の詳細については、後日公表いたします。
-----	---

お問い合わせ先 浜松市役所 産業振興課 ☎053-457-2044

スタートアップ支援事業

■ トライアルオフィス

多種多様な企業同士が交流できるコワーキングスペース。浜松へのオフィス進出を気軽に体験できます。

施設名	所在地	開館	利用料
SURF (サーフ)※1	ザザシティ浜松中央館 4階(中区鍛冶町100-1)	調整中	無料 ※要登録
天電トライアルオフィス	kissa山ノ舎 2階(天竜区二俣町二俣1283-1)	火～土曜 10:00～17:00	無料 ※要登録

■ 舞阪サテライトオフィス

浜名湖に臨むロケーションが売りのサテライトオフィス。眼下に広がる「海の湖」浜名湖。都会では味わうことのできない開放的な空間で仕事ができます。

所在地	舞阪協働センター 4階(浜松市西区舞阪町舞阪2701-9)
時間	24時間(一般利用客は9時～18時)
入居期間	●法人:5年以内(市内企業は1年ごと)※期間終了後、2年まで更新可 ●個人:2年以内
対象者	①市内の企業と協業する等により、浜松市の産業の活性化に努める者 ②革新的な技術やサービスを活用することにより、浜松市内の産業の振興に寄与することが期待される者

■ 浜松市ファンドサポート事業※1

浜松市のベンチャーキャピタル(以下、認定VC)が市内のスタートアップ等に対して行う投資に応じて交付金を企業に対し交付します。

対象者	認定VCから投資を受ける市内のスタートアップ
対象事業	主に成長7分野(次世代輸送用機器、健康・医療、新農業、光・電子、環境エネルギー、デジタル、ロボティクス)に関する事業

■ 浜松市実証実験サポート事業※1

浜松市で行われる実証実験プロジェクトに対して、各種支援を行います。また静岡県西部の自治体に向けた「パブリックピッチ」を開催予定です。

対象者	浜松市で実証実験を行う事業者(法人所在地は不問です)
対象事業	下記①・②・③いずれにも該当する実証実験プロジェクト ①本市における社会課題解決や市民生活の質の向上につながる事業 ②本市の産業振興に資する事業 ③本市の示す応募テーマに合致する事業

■ スタートアップ成長支援事業※1

- ①スタートアップの事業成長の各ステージにおいて必要な知識やノウハウを提供する総合相談窓口を設置します。
- ②起業を志すものや市内スタートアップ等を対象にビジネスプランのブラッシュアップなど、起業・成長に向けた伴走支援を行うインキュベーションプログラムを実施します。
- ③シード期～アーリー期のスタートアップ等を対象にビジネスを更なる成長に導くアクセラレーションプログラムを実施します。

対象者	①市内スタートアップ、新規事業の分社化を目指す市内企業等 ②浜松市において起業を志す人材、企業内起業家 浜松市においてビジネスの成長を目指す創業間もないスタートアップ経営者 ③浜松市においてビジネスの成長を目指すシード期～アーリー期のスタートアップ
-----	---

■ 「地域産業×スタートアップ」によるイノベーション創出促進事業※1

市内事業者がオープン・イノベーションの手法により、自前主義から脱却し、新規事業創出や自社課題解決に繋げるためのプログラムを実施します。

対象者	下記①・②の両方に該当する方 ①市内に本社もしくは主たる事業所を有する事業者 ②スタートアップとの協業により、新規事業の創出や自社課題の解決に繋げる強い意志を持つ事業者
-----	--

※1 申し込み方法及びその他詳細については、後日公表いたします。

スタートアップ支援に関するお問い合わせ先 浜松市役所 スタートアップ推進課 ☎053-457-2825

浜松市ベンチャー企業応援サイト「HAMACT!!」▶ <https://www.city.hamamatsu.shizuoka.jp/hamact/>



はままつ起業家カフェ の支援メニュー

相談等の支援

創業希望者などが抱える各種課題や悩みに対して、はままつ起業家カフェ在籍の専門家やスタッフが無料で相談に応じ、解決に向け支援します。また、事業計画作成のための講座をはじめ、創業者同士の交流会など、創業に必要な知識の習得や人脈の構築をサポートします。

創業事例

㈱キカラボ[ソフトウェア業] (2022年4月起業)
・所在地/浜松市中区和地山3-1-7 浜松イノベーションキューブ301号室
・営業時間/9:00～18:00(土・日曜休み)・問い合わせ先/053-543-9640



「カタチ」を科学する。
形状処理技術を応用した製造業・医療・土木建設業向けの設計・製造支援ソフトウェアを開発・販売しています。高度な専門技術と聞く力を駆使して、お客様の抱える問題をソフトウェア開発で解決いたします。

補助金制度

会社設立支援補助金	初めて浜松市内に会社を設立した方に対し、会社設立までに要する費用の一部を補助(補助額)10万円以内(対象経費の1/2以内)
ものづくり創業支援補助金	浜松市内で新たにものづくりに係る創業を行う方に対し、開業の際に要する設備費などの経費の一部を補助(補助額)50万円以内(対象経費の1/2以内)
ICT活用販路開拓事業費補助金	新規創業者を対象に、専門家のノウハウを取り入れたクオリティの高いネットショップ(ECサイト)の構築等、ホームページの新規作成又は大幅改修に係る経費の一部を補助(補助額)15万円以内(対象経費の1/2以内) ※ECサイト含まない場合は10万円以内

※各補助金に関する詳細は、ホームページまたはお問い合わせください。
※申請の受付順で審査のうえ、補助金を交付するための予算がなくなり次第受付を終了します。

特定創業支援事業

はままつ起業家カフェなど、浜松市の創業支援事業者の窓口相談やセミナーを継続的にご利用いただくと、創業時に様々な優遇措置(登録免許税の軽減措置・公庫の貸付利率の引き下げ・浜松市融資制度の融資利率の優遇など)が受けられます。

詳細はこちら▶ https://www.hamamatsu-startup.com/support_enterprise.html

ツグはまコンシェルジュ 創業希望者×後継ぎがない企業

浜松には優れた技術を持つものづくり企業や多くの市民の舌を唸らせてきた名店、私たちの生活に欠かすことのできない商品やサービスを提供するお店が数多くあります。このような事業所が、後継ぎがないという理由で途絶えてしまわないよう、「ツグはまコンシェルジュ」では創業希望者と後継ぎがない企業の経営者をマッチングします。まずは相談をご予約ください。(HP・電話・窓口)



事業譲渡・譲受(M&A)	創業希望者が、後継ぎがない企業の経営資産を有償で譲り受けます。
弟子入り・のれん分	創業希望者が、後継ぎがない企業から経営ノウハウの提供を受け、新たに開業します。
後継ぎとしての就職	創業希望者が、後継ぎがない企業に後継ぎとして就職し、役員・従業員として一定期間経営ノウハウを身に付けた後、経営を引き継ぎます。

※ご利用・相談は創業希望者または経営者本人に限ります。(代理人不可)

詳細はこちら▶ <https://www.tsugu-hama.com> ☎053-525-9745



お問い合わせ先 はままつ起業家カフェ ☎053-525-9745 <https://www.hamamatsu-startup.com/>

経済産業省の支援メニュー

中小企業等経営強化法 経営力向上計画

「経営力向上計画」は、人材育成、コスト管理等のマネジメントの向上や設備投資など、自社の経営力を向上するために実施する計画です。認定された事業者は、税制や金融の支援等を受けることができます。また、計画申請においては、経営革新等支援機関のサポートを受けることが可能です。

対象者	特定事業者等(中小企業・小規模事業者・中堅企業)
制度内容	<p>〈概要〉 経営力向上計画の認定を受けると、認定計画に基づき取得した一定の設備に係る法人税等の特例、認定計画に基づき行った事業承継等に係る登録免許税・不動産取得税の特例、認定計画に基づき行った事業承継等に係る準備金の積立(損金算入)の措置を利用することができるほか、政策金融機関の融資、民間金融機関の融資に対する信用保証、債務保証等の資金調達に関する支援を受けることができます</p> <p>〈支援措置〉 ①生産性を高めるための設備を取得した場合、中小企業経営強化税制(即時償却等)により税制面から支援 ②計画に基づく事業に必要な資金繰りを支援(低利融資・信用保証等) ③認定事業者に対する一部補助金における優先採択 ④他社から事業承継等を行った場合、不動産の権利移転に係る登録免許税・不動産取得税を軽減 ⑤事業承継等に係る準備金の積立(損金算入) ⑥事業承継等に係る設備を取得した場合、中小企業経営強化税制(即時償却等)により税制面から支援 ⑦事業承継等に係る雇用確保により税制面からの支援 ⑧業法上の許認可の承継を可能にする等の法的支援</p>
応募・利用方法	事業者が経営力を向上させたい各事業分野の主務大臣(地方支分部局)へ申請書を提出 申請は随時受付中

お問い合わせ先 中小企業庁 経営力向上計画 相談窓口 ☎03-3501-1957
http://www.chusho.meti.go.jp/keiei/kyoka/index.html

事業再構築補助金

新型コロナウイルス感染症や物価高騰等の影響で事業環境が厳しさを増す中、中小企業等が行う、ポストコロナ・ウィズコロナ時代の経済社会の変化に対応した、感染症等の危機に強い事業への大胆な事業再構築の取組を支援します。

対象者	中小企業及び中堅企業等
支援内容	<p>◎主な申請類型 【成長枠】*1 〈補助上限額〉2,000万円、4,000万円、5,000万円、7,000万円(従業員規模により異なる) 〈補助率〉*2 中小企業:1/2、中堅企業:1/3 【グリーン成長枠】*1 〈補助上限額〉 ●エントリー/中小企業:4,000万円、6,000万円、8,000万円(従業員規模により異なる)、中堅企業:1億円 ●スタンダード/中小企業:1億円、中堅企業1.5億円 〈補助率〉*2 中小企業:1/2、中堅企業:1/3</p> <p>*1:事業実施期間中に、中小・中堅企業の規模からの卒業を目指す事業者に対する上乗せ枠(卒業促進枠)又は継続的な賃金引上げ・従業員増加に取り組む事業者に対する上乗せ枠(大規模賃金引上促進枠)を用意 *2:補助事業期間内で、①給与支給総額年平均+6%及び②事業場内最低賃金年額+45円を達成で、補助率を中小企業2/3、中堅企業1/2に引上げ 〈補助対象〉建物費、機械装置・システム構築費、技術導入費、専門家経費、運搬費、クラウドサービス利用費、外注費、知的財産権等関連経費、広告宣伝・販売促進費、研修費 〈必須要件〉①事業計画を認定経営革新等支援機関や金融機関と策定し、一体となって事業再構築に取り組む ②補助事業終了後3~5年で付加価値額の年率平均3.0~5.0%以上増加又は従業員一人当たり付加価値額の年率平均3.0~5.0%以上増加 〈その他〉上記申請類型以外に「最低賃金枠」、「物価高騰対策・回復再生応援枠」、「産業構造転換枠」、「サプライチェーン強靱化枠」あり</p>
募集期間	第10回公募:2023年3月下旬頃公募開始予定。令和5年度末までに3回程度の公募を実施予定
応募・利用方法	詳しくは事業再構築補助金事務局ホームページ(https://jigyousaikouchiku.go.jp/)に掲載しています

成長型中小企業等研究開発支援事業

経済産業省の「成長型中小企業等研究開発支援事業(Go-Tech事業)」は、中小企業等が大学、公設試等の研究機関等と連携して行う、ものづくり基盤技術及びサービスの高度化に向けた研究開発及び事業化に向けた取組を一貫して支援します。

対象者	主たる研究等実施機関に位置付けられた中小企業者等を含む、事業管理機関、大学・公設試などの研究機関等、アドバイザーによって構成される共同体
対象事業	主たる研究等実施機関に位置付けられた中小企業者等が、ものづくり基盤技術及びサービスの高度化に向けて、大学・公設試等と連携して行う研究開発等及びその事業に向けた取組(「中小企業の特定ものづくり基盤技術及びサービスの高度化等に関する指針」を踏まえた研究開発等であること)
支援内容	<p>〈補助上限額〉 【通常枠】 補助事業あたり単年度4,500万円以下、2年度の合計で7,500万円以下、3年度の合計で9,750万円以下 【出資獲得枠】 補助事業あたり単年度1億円以下、2年度の合計で2億円以下、3年度の合計で3億円以下 ※出資獲得枠の補助金総額の上限額は、補助事業開始から補助事業終了後1年までの間にファンド等の出資者が出資を予定している累計金額の2倍を上限とする ※通常枠、出資獲得枠ともに中小企業が受け取る補助金額が補助金総額の2/3以上であること ※通常枠、出資獲得枠ともに2年度目以降の補助金額については、中間評価の結果、継続が許可された場合に限り、原則として上記の上限額の範囲内であること、かつ採択時又は中間評価において認められた各年度の金額の範囲で交付申請を行うことができる</p> <p>〈補助率〉 (1)中小企業者:2/3以内 (2)大学・公設試等:事業管理機関として共同体に参加している場合に限り定額。ただし、補助率2/3が適用される場合がある(詳細は公募要領を参照)。大学・公設試等が事業管理機関として共同体に参加していない場合は2/3以内 (3)課税所得15億円以上等の中小企業者等又はNPO法人:1/2以内</p>
募集期間	2023年2月22日(水)~4月20日(木)
応募・利用方法	公募要領等は中小企業庁のホームページに掲載しています

お問い合わせ先 関東経済産業局 産業部 製造産業課 ☎048-600-0307
<https://www.kanto.meti.go.jp/seisaku/sapoin/index.html>

Go-Techナビ ニーズに合わせてGo-Tech情報を提供するマッチングWEBサイト

Go-Tech事業を通じて開発された技術の探索が可能であり、サポイン・Go-Tech企業と連携したい方にもご利用いただけます。 <https://www.chusho.meti.go.jp/sapoin/index.php>

活用事例 株式会社ANSeeN (浜松市中区)

プラント配管向け高精度減肉計測用X線ラインセンサの開発

株式会社ANSeeNは、2011年に設立した大学発ベンチャーです。放射線を効率的に検知できる化合物半導体センサであるCdTe(通称:カドテル)の性能を最大限に発揮する製造プロセス技術、放射線の光子を1つずつ検知可能なフotonカウンティング回路、大面積化を可能にする高精度タイリング技術の3つのコア技術の組合せで、革新的な放射線センシングデバイスを実現します。今回、経済産業省の戦略的基盤技術高度化支援事業(事業管理機関:浜松地域イノベーション推進機構)を活用し、老朽化した配管の保守メンテナンスのために、配管の肉厚を非接触で測定できるX線エッジ計測技術の開発、製品化を行いました。これにより、仮設足場を設置し配管保温材を撤去して定期検査をしている膨大な経費を抑え、化学プラント等を始めとする産業・エネルギーインフラの持続的かつ安全な稼働を支えることができると共に、川下企業の人材の減少などにも対応できるようになります。



Go-Tech活用促進セミナー

中小企業・小規模事業者が大学等の研究機関と連携して、新技術の研究開発や販路開拓を行い、事業化を目指すために有効な「成長型中小企業等研究開発支援事業(Go-Tech事業)」等の獲得に向けたセミナーを開催します。

対象者	国等の大型補助金の獲得を目指す県西部地域の中小企業者 など
参加費	無料 ※県西部地域以外の企業は1,000円
開催時期	2023年10月予定

●各種補助金獲得に向けた個別相談は随時受け付けます。下記までお問い合わせください。

お問い合わせ先 公益財団法人浜松地域イノベーション推進機構 技術支援グループ
☎053-489-8111 <https://www.hai.or.jp/>

静岡県の支援メニュー

新成長産業戦略的育成事業助成

成長分野(次世代自動車、新エネルギー、医療・福祉機器、ロボット、航空宇宙、光、環境技術関連、ナノセルロース)をはじめ幅広く、産業応用・展開の可能性を有する新技術・新製品の实用化を目指した研究開発等の取組に対し、その開発費を助成します。

対象者	県内の中小企業等(次世代自動車関連については、中堅企業も対象となります。)
対象事業支援内容	<p>【研究開発助成】</p> <p>①産学官連携型 成長分野をはじめ幅広く、産業応用・展開の可能性を有する新技術・新製品等の实用化を目的とした研究開発を大学、県内公設試験研究機関と連携して行う事業 〈補助額〉単年度:上限1,000万円、2年間合計:上限2,000万円 〈助成率〉2/3 〈助成期間〉2年以内</p> <p>②一般型 成長分野をはじめ幅広く、産業応用・展開の可能性を有する新技術・新製品等の实用化を目的とした研究開発を行う事業 〈補助額〉単年度:上限500万円 〈助成率〉2/3 〈助成期間〉1年以内</p> <p>③プロジェクト連携型 異なるプロジェクト分野の連携により新技術・新製品等の实用化を目的とした研究開発を行う事業 〈補助額〉単年度:上限額1,500万円、2年間合計:上限3,000万円 〈助成率〉2/3 〈助成期間〉2年以内</p> <p>【事業化助成】</p> <p>①一般型 成長分野に関する研究成果を活用し、事業化に向けたさらなる研究開発等の取組を行う事業 ※事業終了後1年以内に対象製品の販売が見込めるもの 〈補助額〉単年度:上限1,500万円、2年間合計:上限2,250万円 〈助成率〉1/2 〈助成期間〉2年以内</p> <p>②プロジェクト連携型 異なるプロジェクト分野の連携により、事業化に向けたさらなる研究開発等の取組を行う事業 ※事業終了後1年以内に対象製品の販売が見込めるもの 〈補助額〉単年度:上限額2,000万円、2年間合計:上限3,000万円 〈助成率〉1/2 〈助成期間〉2年以内</p> <p>【試作品開発助成】 次世代自動車、CNFの製品開発等に向けた試作品の製作を行う事業 〈補助額〉単年度:上限300万円 〈助成率〉1/2 〈助成期間〉1年以内</p>
募集期間	2023年4月3日(月)～5月上旬
応募・利用方法	補助事業の内容や、申請書類、交付要綱等は、(公財)静岡県産業振興財団のホームページに掲載しています

お問い合わせ先
 応募・問い合わせ先 / (公財)静岡県産業振興財団 研究開発支援チーム
 ☎054-254-4512 <https://shizuoka-shinseicho.jp/>
 静岡県 経済産業部 産業革新局 新産業集積課
 ☎054-221-3587

中小企業等省エネ設備導入促進事業費補助金

県内外に設置する事業所における全体での年間エネルギー使用量が原油換算で1,500kLに満たない法人及び個人事業主が行う、省エネ効果5%以上の省エネルギー設備・機器の導入(更新)に対して補助します。

支援内容	<p>【通常枠】〈補助額〉上限200万円(下限20万円) 〈補助率〉対象経費の1/3 【特別枠】〈補助額〉上限600万円(下限20万円) 〈補助率〉対象経費の2/3 ※特別枠については、省エネ効果5%以上に加え、㉑～㉓いずれかの要件を満たす設備 ㉑CO2削減量が10tを超えること ㉒複数種別を導入 ㉓自然(ノンフロン)冷媒機器を導入</p>
------	--

※募集期間・応募方法等、詳しくは静岡県のホームページをご確認ください。

お問い合わせ先
 静岡県 暮らし・環境部 環境局 環境政策課 ☎054-221-2208
<http://www.pref.shizuoka.jp/kurashikankyo/kankyo/energy/1016064.html>

先端企業育成プロジェクト推進事業費助成

国立研究開発法人産業技術総合研究所(以下、「産総研」という。)が保有する、高度な技術シーズを活かした革新的な技術開発・新製品開発を推進するため、県内企業等が産総研と共同で行う、成長産業分野の新技術・新製品の研究開発に対して助成します。

対象者	県内の中小・中堅企業
対象事業支援内容	成長産業分野において、企業等が産総研と共同研究契約を締結して行う新技術・新製品の研究開発事業 〈補助額〉単年度:上限6,000万円、3年間合計:上限9,000万円 〈助成率〉2/3 〈助成期間〉3年以内 等
募集期間	2023年4月3日(月)～5月上旬
応募・利用方法	補助事業の内容や、申請書類、交付要綱は、静岡県のホームページに掲載しています

お問い合わせ先
 応募・問い合わせ先 / 静岡県 経済産業部 産業革新局 新産業集積課
 ☎054-221-3622
<https://www.pref.shizuoka.jp/sangyoshigoto/kigyoshien/shuseki/1003214/1025865.html>

医療機器産業基盤強化推進事業費助成

医薬品・医療機器産業の国内産業化の推進や、アフターコロナを見据えたデジタル化、遠隔・非接触への対応など、「命を守る産業」である医療機器産業の基盤強化の取組に対して助成します。

対象者	県内の中小企業
対象事業支援内容	【初期投資助成】 医療現場において「命を守る産業」の基盤強化に必要な資材、機器、システムなどの製品開発、生産等を行う事業 〈補助額〉単年度:上限2,000万円 〈補助率〉2/3 〈助成期間〉1年以内
募集期間	2023年4月3日(月)～5月上旬
応募・利用方法	補助事業の内容や、申請書類、交付要綱は、(公財)静岡県産業振興財団のホームページに掲載しています

お問い合わせ先
 公益財団法人静岡県産業振興財団 研究開発支援チーム
 ☎054-254-4512 <https://shizuoka-shinseicho.jp/>

ファルマバレープロジェクト推進事業費助成

静岡県及び山梨県内企業と連携し、医療健康分野の研究開発成果による新たな製品の早期上市を目指す取組や高齢者の自立支援、介護者の負担軽減等を目的とした介護機器、福祉用具等新たな製品の实用化に向けた取組を助成します。

対象者	県内の中小企業
対象事業支援内容	<p>【企業間連携医療機器等開発助成】 企業がこれまでに取り組んだ研究開発の成果を活用し、市場導入に向けて実施する評価・試験、改良、認証機関への承認申請、販路開拓等の事業 ※静岡県又は山梨県企業と連携して行う事業であること 〈補助額〉単年度:上限500万円、2年間合計:上限750万円 〈補助率〉1/2 〈助成期間〉2年以内</p> <p>【自立支援・介護支援機器等開発助成】</p> <p>①一般型 高齢者等の自立、QOLの向上、介護者の負担軽減、その他介護現場の課題解決等に資する新たな製品の实用化に向けた事業 〈補助額〉単年度:上限300万円 〈補助率〉1/2 〈助成期間〉1年以内</p> <p>②モデルルーム枠 モデルルームが持つ次の4つの特徴(「3歩から考える」、「医療介護部屋(感染症対策)」、「ロボット・AI化」、「家族・社会との絆」)のいずれかの趣旨・目的に合致し、既存モデルルームの改善に資する研究開発又は、新たなアイデアに基づき既存モデルルームのさらなる高機能化や発展に寄与する研究開発事業 〈補助額〉単年度:上限400万円 〈補助率〉2/3 〈助成期間〉1年以内</p>
募集期間	2023年4月3日(月)～5月中旬
応募・利用方法	補助事業の内容や、申請書類、交付要綱は、ファルマバレーセンターのホームページに掲載しています

お問い合わせ先
 ファルマバレーセンター 事業推進部
 ☎055-980-6333 <http://www.fuji-pvc.jp/>

浜松商工会議所の支援メニュー

浜松地域新産業創出会議

浜松地域新産業創出会議では、地域資源や地域特性を踏まえた将来有望な産業分野に着目し、新たな産業創出を目指した活動を行う研究会事業をはじめ、基盤技術をもとに新たな価値創出を目指した活動を行う基盤技術利活用事業、産学官連携事業、新製品・新技術開発促進事業、情報発信事業などを展開しています。

入会資格	浜松商工会議所の会員であること
年会費	10,000円

■ 新産業創出事業

- 宇宙航空技術利活用研究会
- 環境・エネルギー活用研究会
- 浜松医工連携研究会
- 浜松ロボット産業創成研究会

■ 基盤技術利活用事業

- 新技術・新工法展示商談会
(開催実績：DENSO、TOYOTA、NISSAN、HONDA、KOMATSU、IHI、Nabtesco、THK)
- 販路開拓支援塾
「自社製品・技術を上手くPRできない」、「展示会に出展しても思うような成果が得られていない」といった中小製造業の課題である営業力不足を克服することを目的とした、訴求力を向上させるためのスキルを身につける実践型セミナーを開催します。
- 技術ニーズ情報提供

■ 産学官連携事業

- 大学や地域支援機関との連携による講演会・セミナー
- 地域産学官共同研究拠点整備事業
- 大学や公的機関と連携した製品製造支援

■ 新製品・新技術開発促進支援事業

- 助成制度説明会
経済産業省 関東経済産業局、新エネルギー・産業技術総合開発機構(NEDO)、科学技術振興機構(JST)、中小企業基盤整備機構などが取り扱う各種技術開発助成制度の公募内容等についての説明会を開催します。

■ 情報発信事業

- 浜松地域新産業創出会議ホームページ
会員企業検索機能、各研究会活動実績、その他会員企業が必要とする情報提供、各種事業への参画の促進と会員企業の情報交換の場を提供します。



詳細はこちら ▶ <https://www.hama-sss.com/>

- 浜松ロボットシステムインテグレーター [ハマロボSlerナビ]
当地域の中小製造業にロボットSlerを紹介し、生産設備の自動化を支援します。



詳細はこちら ▶ <https://hama-robo.com/>

お問い合わせ先 浜松商工会議所 工業振興課
☎053-452-1116 <https://www.hamamatsu-cci.or.jp/>

Support 中小企業基盤整備機構の支援メニュー

(中小機構 中部) 経営アドバイス

■ 窓口相談(無料)

中部本部(愛知県名古屋市)の相談窓口には各分野の専門家を配置しており、人事・財務・法律・知的財産権など、幅広い分野の経営課題について対面で相談いただけます。

開設時間	月曜から金曜(祝祭日、年末年始は除く)9:00~17:00
相談時間	1回1時間程度で、何度でも継続してご利用いただけます
相談料	無料(事前予約制)

お問い合わせ先 独立行政法人中小企業基盤整備機構 中部本部 企業支援課
☎052-220-1516
https://www.smrj.go.jp/regional_hq/chubu/sme/consulting/index.html

ハンズオン支援(専門家の派遣)

■ 専門家継続派遣事業

専門家を長期・計画的に継続して派遣することによって、中小企業の抱える総合的な経営課題の解決を図り、その成長・発展を支援します。

派遣期間	6ヶ月~10ヶ月以内で、月平均2~3回程度
負担費用	専門家1人・1日あたり17,500円 (注)ご利用にあたっては審査を実施しており、お申込みいただいてもご希望に添えない場合がございます

お問い合わせ先 独立行政法人中小企業基盤整備機構 中部本部 企業支援課
[お申込・ご相談] ☎052-220-0516
(事業紹介ページ) <https://www.smrj.go.jp/sme/enhancement/hands-on/index.html>

インキュベーション事業(創業・新事業開発支援)

■ HI-Cube(浜松イノベーションキューブ)

中小機構では、全国で29施設でビジネスインキュベーション事業(BI事業)を運営し、起業を目指す個人やベンチャー企業、新事業展開に取り組む中小企業を支援しています。

浜松では、静岡県、浜松市と連携して、浜松市中区和地山にBI施設(HI-Cube)を構え、事業活動のためのオフィス(研究室)・実験室を賃貸で提供するとともに、施設常駐のインキュベーションマネージャー(IM)が入居者の支援を行っています。

(HI-Cubeの概要)

- 所在地: 浜松市中区和地山3-1-7(静岡大学浜松キャンパス近く)
- 居室面積: 25㎡クラス、30㎡クラス、50㎡クラス、60㎡クラス 計47室
- 月額賃料: 1㎡あたり3,520円(税込)
※中小企業者、ベンチャー企業者などには、浜松市の賃料補助あり(要申請)
- 共用スペース: 商談室、会議室、交流スペースなど
- 契約期間: 当初5年以内
- 支援体制: 経営全般や技術などに精通するIMが常駐



お問い合わせ先 独立行政法人中小企業基盤整備機構 浜松イノベーションキューブ
☎053-478-0141 <https://www.smrj.go.jp/incubation/hi-cube/index.html>



日本貿易振興機構 (JETRO) の支援メニュー

スタートアップ・イノベーション支援

脱炭素や次世代自動車などへの転換が迫られている昨今、ものづくり・エコシステムの拠点となっている海外の現地情報をセミナー形式でご提供し、現地関係機関・企業とのマッチング等も実施します。また、スタートアップ企業の海外展開(幅広い有力講師陣による講義、世界トップレベルのメンターネットワーク、海外投資家やパートナー候補企業とのマッチング等)を支援します。

ご相談事例	・海外でのものづくり分野におけるイノベーションの取り組みを知りたい ・海外企業とのオープンイノベーションに関心があり、海外企業とつながりたい ・海外VCからの資金調達も見据え、プレゼン能力を向上させたい
費用	無料 ※一部参加にあたっては審査があります

詳細はこちら ▶ <https://www.jetro.go.jp/themetop/innovation/>



貿易投資相談

世界各地から収集した豊富な情報とノウハウを活用し、貿易・投資に関するさまざまなご相談に応じています。

ご相談事例	・輸出入手続、契約方法について知りたい ・クレーム、契約解消などトラブル対処方法を知りたい ・これから輸出入取引を始めたいが、何から始めればよいか ・海外の販売代理店やパートナー候補を見つけたい
費用	無料 ※一部有料のサービスがあります

詳細はこちら ▶ <https://www.jetro.go.jp/jetro/japan/hamamatsu/advice.html>



ハンズオン支援

海外ビジネスに精通した専門家(パートナー)が、継続的な企業訪問・海外出張同行を通じて、海外展開計画の作成支援から海外販路開拓、立ち上げ、操業支援まで一貫して支援します。

ご相談事例	・海外へ輸出をしたいが、どのように進めていけばよいかわからない ・海外で工場や現地法人を立ち上げたいが、経験がないので一貫して支援してほしい ・海外で販売代理店契約を締結したいが、経験がないので一貫して支援してほしい
費用	無料 ※事前審査制、年度単位のご支援です ※一部有料となる部分がございます

詳細はこちら ▶ <https://www.jetro.go.jp/consortium/apply/partner.html>



海外販路開拓支援

■ BtoBオンライン展示会への出展支援

BtoBオンライン展示会へのご出展をサポートします(出展企業・団体を募集します)。また、デジタルでの営業活動が拡大する中、海外もしくはジェトロのマーケットプレースを活用した輸出商談を支援していきます。公募情報は下記のジェトロHPにて随時更新します。

詳細はこちら ▶ https://www.jetro.go.jp/services/japan_linkage.html



■ 海外見本市、海外バイヤー招へいやオンラインによる国内商談会

ジェトロが主催・参加する海外見本市・展示会のジャパンプース(ジャパンパビリオン)への出展を支援します。また、様々な分野で海外から有力なバイヤーや代理店候補を招へい、もしくはオンラインでおつなぎして、商談会を開催します。商談準備から商談後のフォローアップまで、個別支援も行っています。

詳細はこちら ▶ https://www.jetro.go.jp/services/export_guide/tradefair.html



※新型コロナウイルス感染症の拡大状況に応じて、実施形式(オンラインなど)、条件などが変わる可能性があります。最新情報をご確認ください。

お問い合わせ先 ジェトロ浜松 ☎053-450-1021 E-mail:HMM@jetro.go.jp

静岡県中小企業団体中央会 の支援メニュー

組合・連携グループ支援

■ 組合設立支援・組合運営支援

静岡県中小企業団体中央会(法律に基づく中小企業組合の専門指導機関)では、複数の中小企業が集まり「組合」を設立し、組合の共同事業を利用することで、共通の経営課題を克服するなど中小企業・小規模事業者の成長・発展を支援しております。

組合設立から運営支援の他、金融や人材確保・育成、経営革新など、中小企業の経営課題について幅広くご相談に対応いたします。

■ 連携グループに対する支援

組合以外にも、商工業者を始め、介護事業者や農林水産漁業者など業種を問わず、同業種・異業種の事業者で組織される連携グループに対しても、グループが抱える様々な課題解決(試作開発、販路開拓、調査研究など)に向けて、組合と同様に中央会の補助事業がご利用いただけます。

ものづくり・商業・サービス生産性向上促進補助金

中小企業・小規模事業者等今後複数年にわたり相次いで直面する制度変更(働き方改革や被用者保険の適用拡大、賃上げ、インボイス導入等)等に対応するため、中小企業・小規模事業者等が取り組む革新的サービス開発・試作品開発・生産プロセスの改善を行うための設備投資等を支援します。

対象者	中小企業者・小規模事業者、事業協同組合等、特定非営利活動法人
支援内容	<p>【通常枠】 ※その他全5つの申請枠があり、各申請枠により要件や補助率が異なります。公募要領をご確認ください。</p> <p>〈補助率〉小規模企業者・小規模事業者1/2、再生事業者2/3</p> <p>〈補助金額〉従業員数5人以下：100万円～750万円 6人～20人：100万円～1,000万円 21人以上：100万円～1,250万円</p> <p>〈補助対象〉単価50万円(税抜)以上の設備投資(機械装置・システム構築費)、技術導入費、専門家経費、運搬費、クラウドサービス利用費、原材料費、外注費、知的財産権等関連経費</p> <p>〈補助要件〉以下を満たす3～5年の事業計画の策定及び実行 ・付加価値額 +3%以上/年 ・給与支給総額 +1.5%以上/年 ・事業場内最低賃金≧地域別最低賃金+30円</p> <p>※交付決定日から10ヶ月以内(ただし、採択発表日から12ヶ月後の日まで)の事業実施期間に、発注・納入・検収・支払等のすべての事業の手続きがこの期間内に完了する事業</p> <p>なお、当内容は2023年2月22日時点の支援内容であり変更する場合があります 最新の情報は「ものづくり補助金総合サイト」等で随時掲載を予定しております</p>
募集期間	第14次締切：2023年4月19日(水) 17:00 上記以降のスケジュールについては、「ものづくり補助金総合サイト」等で随時掲載を予定しております
申請	電子申請システムでのみ受け付けます。また、本補助金の申請にはGビズIDプライムアカウントの取得が必要です 入力については、「ものづくり補助金総合サイト」に掲載されている「電子申請システム操作マニュアル」に従って作業してください
応募・利用方法	詳しくは静岡県中小企業団体中央会 西部事務所(下記)までお問い合わせください 公募要領等は「ものづくり補助金総合サイト」 (https://portal.monodukuri-hojo.jp/)に掲載しています

お問い合わせ先 静岡県中小企業団体中央会 西部事務所
☎053-453-2195 <http://www.siz-sba.or.jp/>

静岡大学の支援メニュー

産学連携支援

■ 技術相談

静岡大学の教員が有する専門性や知識を広くご活用頂き、企業等の問題解決に役立てることを目的としています。相談内容に応じて、最適な教員をご紹介します。技術課題や共同研究に関するご相談など、コーディネータが対応いたしますので、まずはお気軽にお問い合わせください。

詳細はこちら ▶ <https://www.oisc.shizuoka.ac.jp/company/technical/>

■ 産学連携研究シーズ集

「静岡大学産学連携研究シーズ集」は、本学教員の研究テーマの紹介として6つの研究分野からおよそ120テーマをホームページに掲載しています。皆様の抱えている技術的な問題を解決するための技術相談や、今後の事業展開に向けた静岡大学との共同研究のための参考資料として、是非ご活用ください。

詳細はこちら ▶ https://www.oisc.shizuoka.ac.jp/information/research_seeds/

■ 学術・技術指導

企業等の業務活動において生じた課題について、大学が委託を受け、教員の教育・研究および技術上の専門的知識に基づき、技術指導などの手段により課題解決を図るものです。指導内容や期間に関するご相談など、コーディネータが対応いたしますので、まずはお気軽にご相談ください。

詳細はこちら ▶ <https://www.oisc.shizuoka.ac.jp/company/academic/>

お問い合わせ先

静岡大学イノベーション社会連携推進機構

☎053-478-1703 E-mail:sangakucd@adb.shizuoka.ac.jp



静岡県工業技術研究所 浜松工業技術支援センター の支援メニュー

浜松工業技術支援センターは、県内産業の技術支援を目的に設置された静岡県工業技術研究所の中で、主に西部地域を中心に企業の皆様の技術開発や技術向上を支援しています。



静岡県IoT推進ラボサテライト浜松



金属3Dプリンタ

相談支援(無料)

- ・工業技術に関する一般的な相談対応から現地での指導、また、オンラインミーティングでの相談対応ができます。
- ・産学官連携や外部研究機関、支援機関との連携など、センターだけでは解決できない課題についてコーディネートによる支援を行います。

試験・分析支援(有料)

- ・依頼試験による支援(有料)
製品や原材料などの分析・測定、各種試験を研究所の職員が行い、結果をお知らせいたします。
 - ・設備の使用による支援(有料)
自身で測定を行いたいといった企業の皆様には、センターが所有する機器を御利用いただくことができます。初めて使用される機器については、職員が使用方法をお教えいたします。
- ※主な保有機器:車載機用EMC試験機器、3Dプリンター、電界放射型電子顕微鏡システム、X線残留応力測定装置、計測用X線CT など

研究・開発支援

- ・研究所が持つ技術や設備を活用し、企業と共同で研究開発を行います。
- ・受託研究による支援(有料)
企業が抱える課題の解決や原因の究明などについて、研究所が委託を受けて、取り組みます。

■ その他の支援

- ・新しい技術の紹介や企業ニーズに対応した講習会や研究会を開催します。
- ・ウェブサイトやメールマガジン、刊物により、新規導入機器や関係機関の助成金などの支援情報を紹介します。
- ・企業の方や学生などを研修生として受け入れ、民間企業の人材育成、学生の就業体験を通して、試験研究機関の研究業務活性化を図ります。

■ 静岡県IoT推進ラボ

県内中小企業へのIoT導入支援拠点として、工業技術研究所内に開設し、そのブランチとして令和3年11月にサテライト浜松及びサテライト沼津が開設されました。展示体験室では、御協力いただいた企業の最新技術が体験できるとともに、静岡、沼津、浜松の各拠点から他の拠点を見学することもできます。また、研修室では、IoTの知識を理解していただくための実践的なセミナーや実習を開催していきます。

■ 金属3Dプリンタ

- ・令和4年度金属3Dプリンタ及び関連機器を導入し、供用を開始しました。
 - ・試作造形に伴うデータの作成から後加工までの作業ができます。
 - ・金属3Dプリンタを利用して、様々な部品を造形できます。
- ご質問、ご要望など、材料科までお気軽に「相談」してください。

お問い合わせ先

浜松工業技術支援センター

☎053-428-4152 <https://www.iri.pref.shizuoka.jp/>

■ 静岡県内その他の公設試験研究機関(工業)

静岡県工業技術研究所(本所)	☎054-278-3028	【特徴的な分野】食品、環境エネルギー、生活製品
富士工業技術支援センター	☎0545-35-5190	【特徴的な分野】製紙、CNF(セルロースナノファイバー)
沼津工業技術支援センター	☎055-925-1100	【特徴的な分野】バイオテクノロジー

浜名湖国際頭脳センター の支援メニュー

人材育成支援

株式会社浜名湖国際頭脳センターでは、ITエンジニアのための専門スキルを始め、企業のデジタル化・DX推進のための基本スキルや製造業向けスキルなどの研修を行っております。

事業内容

- ITエンジニアのスキル研修
- 企業のデジタル化・DX推進のためのスキル研修
- 製造分野のマネジメントスキル研修
- 新入社員、管理職など階層別研修

お問い合わせ先

株式会社浜名湖国際頭脳センター IT事業部 ソフト人材開発課

☎053-416-4000 <https://www.hamanako.jp/>

E-mail:jinzai@hamanako.co.jp

はままつ次世代光・健康医療産業創出拠点 (はままつ医工連携拠点)の支援メニュー

ものづくり地域「浜松」の高い技術力・開発力と医療ニーズ・医学シーズとの異分野融合により、健康・医療産業の事業化を推進し、連鎖的・継続的な地域イノベーションの創出を目指します。

■ 医療・介護ニーズの発掘と育成

医療・介護現場との情報交換会・医療現場見学会を開催し、主に現場医師・技師など医療従事者から、医療現場の課題(医療ニーズ)について紹介、意見交換を行い、ニーズを発掘する機会を提供しています(年に2回程度開催)。

●これらの活動は、浜松商工会議所にある浜松医工連携研究会との連携・協力により実施されています。

■ スタートアップ支援事業(静岡県産業振興財団 新成長産業戦略的育成事業)

医療や介護の現場の課題やニーズを解決する新しい医工連携プロジェクトを推進するために、事業化可能性の高いアイデアを有する地域の中小企業に対して、本格的な研究開発のための公的資金や競争的資金の申請に向けた「アイデアの実現性の検証」を委託し、医工連携のスタートアップを図る事業を実施しております。

※2023年度も前年同様に実施予定。詳細はHPにて掲載します。

対象者	静岡県内に主たる事務所、事業所を有する中小企業者
対象事業	健康医療分野の課題やニーズの解決を目的とする新しい医工連携プロジェクトであって、1~6ヶ月程度でアイデアの実現性の検証が完了するもの
対象経費	物品材料費、外注加工費、委託費、借損料、ソフトウェア開発
委託経費	1課題100万円以内 ※2022年度は、5課題採択
募集時期	2023年5月初旬(予定)

■ セミナー・フォーラム開催

健康医療産業への参入を希望する企業や医工連携を支援する人材を対象としたセミナー(メディカル塾等)や、地域全体で医工連携の推進について考えるメディカルイノベーションフォーラム等を開催しています。

■ 医工連携出会いのサロン(静岡県産業振興財団 新成長産業戦略的育成事業)

静岡県内で創出された医療・介護関連機器や器具などを医療系の学会等の併設展示会に共同で出展することで医療関係者に紹介し、商品に対する意見を直接聴取する機会及び出展医療機器メーカーとのマッチングの場の提供をしています(年に1回開催)。

■ 外部利用可能なイメージング装置・機器の設置

本拠点の事務局が設置されている浜松医科大学では、イメージング技術を用いた基礎研究・臨床研究が盛んに行われており、様々なイメージング装置・機器が整備されています。学学連携・産学連携による研究開発に広く利用してもらうように、イメージング装置を外部にも貸し出しを行っております。利用経験や専門知識のない方も安心してご利用いただけるように、条件設定から撮影まで支援する技術者や研究者を配置しております。

■ 医療技術相談

はままつ次世代光・健康医療産業創出拠点では、医療従事者や専門知識を持ったコーディネータ等による技術相談を行っております。医工連携の相談はワンストップ窓口の我々が対応します。まずはお気軽にご連絡ください。

お問い合わせ先

国立大学法人浜松医科大学 医工連携拠点棟内
はままつ次世代光・健康医療産業創出拠点
☎053-435-2438 <http://www.ikollabo.jp/> E-mail: ikollabo@hama-med.ac.jp

金融機関の支援メニュー

■ 地域金融機関のスタートアップ・中小企業支援

地域の金融機関では、新規創業者の事業計画作成や資金調達支援をはじめ、新事業展開に取り組む中小企業をサポートするビジネスプランコンテストやマッチング支援など、様々な支援メニューをご用意しています。詳しくは、最寄りの各金融機関までご相談ください。

■ 静岡銀行 TECH BEAT Shizuoka

静岡県内企業と先端技術を持つスタートアップとの協業を通じて県内産業・経済の活性化や新たなビジネスの創出を図るプロジェクトです。DXや新規事業創出を検討している皆様は、是非ご活用ください。



公募時期 随時(オンラインコミュニティにて自社の課題に関する相談が可能) 対象分野 全産業

お問い合わせ先 TECH BEAT Shizuoka事務局(静岡県産業イノベーション推進課、静岡銀行地方創生部)
☎054-345-9170(静岡銀行地方創生部 担当:井出) <https://techbeat.jp/>

■ 浜松いわた信用金庫 Co-startup Space & Community FUSE(フューズ)

FUSEは、事業を立ち上げようとする全ての人のために開設したイノベーションハブ拠点です。地域の人々やステークホルダーが集まり、知識や経験をシェアして、新たなコトやアイデアが融合する場(コワーキング、ファブスペース、イベントスペース等)を提供し、スタッフが伴走支援する拠点です。スタッフとメンバー(会員)間でイベント企画、プロジェクト立ち上げなど、FUSEでは人が繋がりが新しいコトを起こしています。

会員制	随時会員募集中です。お気軽にお問い合わせください。 ①一般会員:月額11,000円 ②法人会員:月額33,000円 ③学生会員:月額2,200円 ※その他、貸個室・イベントスペースの料金等、詳しくはお問い合わせください。
所在地	浜松市中区鍛冶町100-1 ザザシティ浜松中央館 地下1階
ご利用時間	月曜~金曜日/9:00~21:00 土曜日/9:00~17:00 ※日曜日・祝日は利用不可

お問い合わせ先 浜松いわた信用金庫 ソリューション支援部 新産業創造室「FUSE」
☎053-450-7130 ✉info@fuse-hamamatsu.jp
<https://hamamatsu-iwata.jp/business/sogyo/fusehamamatsu/>



■ 遠州信用金庫 えんしんスタートアップ相談窓口(創業・起業相談)

創業・起業には、業種・業態選びからビジネスプラン・事業計画の作成、資金調達、会社設立のための様々な準備が必要です。遠州信用金庫では、創業初期段階の各種相談から創業資金の相談まで様々な相談を無料で受け付けております。

相談時間	平日9:00~17:00
相談内容	①創業初期段階の各種相談 ②各種支援制度、セミナー等の紹介 ③専門家派遣制度 ④創業資金調達の相談 ⑤その他・販路開拓など

お問い合わせ先 遠州信用金庫 経営サポート部(浜松市中区中沢町81-18)
☎0120-046-022(フリーダイヤル受付時間:平日9:00~17:00) FAX 053-472-2284
✉k-support@enshu-shinkin.jp

■ 日本政策金融公庫 新創業融資制度

対象者	新たに事業を始める方又は事業開始後税務申告を2期終えていない方で、一定の要件に該当する方
資金使途	新たに事業を始める時又は事業開始後に必要となる事業資金(運転資金及び設備資金)
融資限度額	3,000万円(うち運転資金1,500万円)
融資期間	適用した融資制度のご返済期間以内

(注) ①他の融資制度と合わせてご利用いただく無担保・無保証人の制度です。②新たに事業を始める方又は事業開始後税務申告を1期終えていない方は「創業時において、創業資金総額の10分の1以上の自己資金を確認できること」等の一定の要件に該当する必要があります。
*詳しくは支店窓口までお問い合わせください。

お問い合わせ先 日本政策金融公庫 浜松支店 国民生活事業
☎0570-049890 https://www.jfc.go.jp/n/finance/search/04_shinsogyo_m.html

カーボンニュートラル対応 における支援

2050年までに二酸化炭素をはじめとする温室効果ガスの「排出量」を削減するとともに、森林などによる「吸収量」を差し引くことで、温室効果ガスを実質的にゼロにする「カーボンニュートラル(脱炭素・CN)」を我が国も目指しています。カーボンニュートラル社会を実現するため、ものづくり製造業でも製造時におけるCO2削減活動が求められています。CO2排出量の削減(温室効果ガス削減活動)をすることで、結果として気温の上昇を抑え、地球温暖化を防ぐことにつながります。今後、製造現場でのCO2削減対応が益々求められます。そこで、カーボンニュートラルに関する省エネ対応等、国をはじめとした行政機関や支援機関等の支援メニューの一部をご紹介します。

■ 製造時CO2削減活動の基本的な考え方

① 省エネルギー(省エネ)	燃料や電気の使用量を削減すること。 〈例〉照明のLED化、エア漏れ修理、建物の断熱 等
② エネルギー転換(エネ転)	熱エネルギーをCO2排出が少ない方法に変更すること。 〈例〉LPG→都市ガス、加熱方法の変更 等
③ 再生可能エネルギーの活用(再エネ)	再生可能エネルギーに変更すること。 〈例〉太陽光発電 等
④ 電動化(電化)	動力源、装置などを電気で作動すること。 〈例〉油圧設備の電動化、EV 等

■ ものづくり中小企業がカーボンニュートラルに取り組むメリット

① 競争力の向上 (優位性の構築や新たな受注獲得のチャンス)	サプライヤーに対して温室効果ガスの排出量の削減を求めるグローバル企業・国内企業に対する訴求力の向上につながります。
② コストの削減、生産性の向上 (収益力の向上)	カーボンニュートラルに向けては、エネルギーを多く消費する非効率なプロセスや設備の更新を進める必要があるため、結果的に光熱費・燃料費のコストダウンにつながります。
③ 企業価値の向上 (知名度・認知度向上や新たな受注獲得のチャンス)	大幅な温室効果ガス排出量削減を達成した企業や再エネ導入を進めた企業は、メディアへの掲載や国・自治体からの表彰対象となることを通じて、自社の知名度・認知度の向上に成功しています。
④ 社員のモチベーション向上や 人材獲得の強化	気候変動という社会課題の解決に対して取り組む姿勢を示すことによって、社員の共感や信頼を獲得し、社員のモチベーションの向上につながります。また、そんな企業の姿勢に共感する、とくに若い世代の人材獲得に有利に働きます。
⑤ 有利な資金調達	金融機関でも、融資先の選定基準に地球温暖化への対応を加味し、融資条件を優遇する取り組みも始まっています。

■ 静岡県企業脱炭素化支援センター

企業脱炭素化支援センターでは、技術士や中小企業診断士によるワンストップ相談窓口を設置(2022年4月1日)し、脱炭素化に関する企業の相談に対応するほか、県内の支援機関やエネルギー関係企業とも連携しながら中小企業者の脱炭素化への取り組みをサポートしています。まずは「静岡県企業脱炭素化推進フォーラム」へご入会ください。情報提供をはじめ、各種事業への参加が可能となります。(フォーラム会員)600者(2023年2月現在)

支援メニュー

フェーズ	対象者	内容
1	カーボンニュートラルの必要性等、脱炭素を理解できていない事業者等	普及啓発セミナーの実施
2	カーボンニュートラルの必要性等、基本的な理解を有する事業者	人材育成セミナーの実施
3	省エネを実施したい事業者、温室効果ガス削減計画の策定を行う事業者	専門家派遣事業、しずおか省エネ相談窓口の紹介
4	具体的に省エネ設備等の導入を計画している事業者	補助金、制度融資等の紹介

お問い合わせ先 企業脱炭素化支援センター(公益財団法人静岡県産業振興財団内)
静岡県葵区追手町44-1 静岡県産業経済会館4階
☎054-273-4437 E-mail:innovate@ric-shizuoka.or.jp

■ 浜松市カーボンニュートラル推進事業本部

浜松市は、脱炭素化に向けた世界的な動向を見据え、省エネ・創エネ・蓄エネ設備を導入し、温室効果ガス排出量削減により、脱炭素社会及びエネルギー・スマートシティを実現するため、相談対応をはじめ各種補助事業を実施しています。お気軽にご相談ください。

・事業者向けエネルギー自立分散型設備導入支援補助金

中小企業を対象とした太陽光発電設備及び蓄電池導入に対して経費の一部を補助します。

支援内容	〈対象設備〉①太陽光発電設備(5kW以上) ②蓄電池(発電設備出力と同等程度) ※両方の設備を設置すること。既存設備がある場合は一方の設備だけでも可。 〈補助額〉①自己所有の場合20千円/kWh:上限20万円、PPAの場合25千円:上限25万円 ②30千円/kWh:上限30万円
------	---

・木質バイオマス設備導入支援事業費補助金

木質バイオマス設備導入調査、設計費に対して経費の一部を補助します。

支援内容	〈対象経費〉木質バイオマス熱利用設備又は発電設備の導入可能性調査費、設備導入に必要な基本設計費、実施設計費 〈補助額〉上限100万円 〈補助率〉対象経費の1/2以内
------	---

お問い合わせ先 浜松市役所 カーボンニュートラル推進事業本部 ☎053-457-2502

〈主な補助制度等〉

■ 中小企業等省エネ設備導入促進事業費補助金【静岡県】

県内外に設置する事業所における全体での年間エネルギー使用量が原油換算で1,500kLに満たない法人及び個人事業主が行う、省エネ効果5%以上の省エネルギー設備・機器の導入(更新)に対して補助します。

支援内容	【通常枠】〈補助額〉上限200万円(下限20万円) 〈補助率〉対象経費の1/3 【特別枠】〈補助額〉上限600万円(下限20万円) 〈補助率〉対象経費の2/3 ※特別枠の条件はP20参照
------	--

※募集期間・応募方法等、詳しくは静岡県のホームページをご確認ください。

お問い合わせ先 静岡県 暮らし・環境部 環境局 環境政策課 ☎054-221-2208
<http://www.pref.shizuoka.jp/kurashikankyo/kankyo/energy/1016064.html>

■ 省エネルギー設備への入替支援【経済産業省】

事業者の更なる省エネ設備への入替を促進するため、「先進設備・システム」、「オーダーメイド型設備」の導入を支援します。また、汎用的な設備(ユーティリティ設備・生産設備)については、簡易な手続きで申請可能な申請区分(指定設備導入事業)も用意しております。

対象者	全業種の法人及び個人事業主 ※大企業については、「省エネ法Sクラス事業者又はAクラス事業者」であること、又は中長期計画書にベンチマーク目標を達成する見込み及びその投資計画等を記載していること。
対象事業	●省エネルギー投資促進・需要構造転換支援事業 (A)先進事業 (B)オーダーメイド型事業 (D)エネルギー需要最適化対策事業 ●省エネルギー投資促進支援事業 (C)指定設備導入事業 (D)エネルギー需要最適化対策事業
支援内容	(A)(B)(D)設計費、設備費、工事費 (C)設備費
募集期間	2023年3月下旬:1次公募開始予定 5月下旬:2次公募開始予定
応募・利用方法	申請書類は、配送状況が確認できる手段で郵送してください。(直接、持参は不可)

お問い合わせ先 一般社団法人環境共創イニシアチブ 事業第1部
(A)☎03-5565-3840 (B)(D)☎03-5565-4463 <https://sii.or.jp/senshin04r/>
(C)☎0570-008-726 <https://sii.or.jp/shitei04r/>

■ 講師派遣

事業者向けにエネルギー管理の基本・カーボンニュートラルの状況、省エネ・節電の進め方、代表的な省エネ技術・診断事例など、省エネに関する説明会を実施する際、無料で専門講師を派遣します。

- 2つの条件を満たすことが必要です
1. 地方自治体等の公的機関等、または業界団体・民間組合等複数の企業が加盟する団体等が主催
 2. 参加者として複数の企業・組織等から出席があること、かつ出席者から費用を徴収しないこと

お問い合わせ先 一般財団法人省エネルギーセンター 講師派遣事務局 <https://www.shindan-net.jp/service/shindan-send/>

■ 専門家派遣制度(有料)

各機関の登録アドバイザーが、国等の補助金申請支援をはじめ、事業計画策定支援、省エネ診断や現場改善支援などに対応します。

お問い合わせ先 公益財団法人浜松地域イノベーション推進機構 ☎053-489-8111
公益財団法人静岡県産業振興財団 ☎054-273-4434

◎ その他、カーボンニュートラル対応支援に関するご相談は

お問い合わせ先 公益財団法人浜松地域イノベーション推進機構 ☎053-489-8111